

数量計算書集計表 (1/1)

類別	項目				計上数量	単位
		更新工事	撤去工事	仮設工事		
労務費						
	配管工	2.54	0.38	0	2	人
	設備機械工	0	168.95	0	168	人
	普通作業員	10.48	18.77	2.8	32	人
	機械設備据付工	94.32	0	25.2	119	人
				合計人工数	321	人
機器類						
	流入ゲート	2			2	台
	急速攪拌機	1			1	台
	フロキュレータ装置 (第1列)	2			2	台
	フロキュレータ装置 (第2列)	2			2	台
	フロキュレータ装置 (第3列)	2			2	台
	仮設汚泥掻寄機 (据付) 見積			1	1	台
	汚泥掻寄機	1			1	台
	仮設傾斜板沈降装置 (据付) 見積			1	1	台
	耐震傾斜板沈降装置 見積	1			1	台
	沈殿池排泥弁 (電動弁150A)	6			6	台
	集水トラフ	8			8	条
	仮設集水板設置 見積			8	8	組
	汚泥掻寄機 (仮設再利用) 見積	1			1	台
	耐震傾斜板沈降装置 (仮設再利用) 見積	1			1	台
	仮設汚泥掻寄機 (撤去) 見積		1		1	台
	仮設傾斜板沈降装置 (撤去) 見積		1		1	台
仮設設備保管小屋 見積			1	1	式	
製作配管						
	2F短管 (SUS304) 150A, 200L, JIS10kF	6			6	本
	2F短管 (SUS304) 50A, 200L, JIS10kF	6			6	本
	フランジ接合材 150A, SUS/EPDM	12			12	組
	フランジ接合材 50A, SUS/EPDM	12			12	組
小配管						
	VP φ50	3.43			3.43	m
	同上付属材料費率 ×1.35 (管接手0.55+ 接合材料0.10+支持材料0.70) ※付属材料費は、 上記VP φ50の合計金額に1.35を掛けたものとする。	—		項目欄に記載のとおり	—	—
複合工						
	はつり工	0.22		1.97	2.19	m3
	モルタル 1:3 充填工	1.31			1.31	m3
	モルタル 仕上工 20mm厚	12.44			12.44	m2
	型枠工	13.94			13.94	m2
産廃処分						
	鉄くず		51.84	7.25	59.09	t
	プラスチック処分工		0.32		0.32	t
	Coガラ処分			1.97	1.97	m3

凝 集 沈 殿 池 設 備 更 新  
數 量 計 算 書

数量計算書集計表 (2/17)

類別	項目	計上等	適用	計上数量	単位	頁
労務費						
	配管工			2	人	
	設備機械工			0	人	
	溶接工			0	人	
	電工			0	人	
	普通作業員			10	人	
	機械設備据付工			94	人	
				合計人工数	106	人
機器類						
	耐震傾斜板沈降装置		見積	2	台	
	汚泥掻寄機			1	台	
	汚泥掻寄機(仮設再利用)		見積	1	台	
	集水トラフ			8	台	
製作配管						
	2F短管(SUS304)	150A, 200L, JIS10kF		6	本	
	2F短管(SUS304)	50A, 200L, JIS10kF		6	本	
	フランジ接合材	150A, SUS/EPDM		12	組	
	フランジ接合材	50A, SUS/EPDM		12	組	
小配管						
	VP φ50			3.43	m	
	同上付属材料費		×100%	1	式	
複合工						
	はつり工			0.22	m3	
	モルタル 充填工			1.31	m3	
	モルタル 仕上工			12.44	m2	
	型枠工			13.94	m2	

一般労務費・工場派遣労務費

	配管工 (人)	設備機械工 (人)	溶接工 (人)	電工 (人)	普通作業員 (人)	機械設備据付工 (人)	備考
機器等据付工					10.48	94.32	
電気機器据付工							
鋳鉄管据付工							DIP
鋼管据付工							
小配管据付工	1.92 0.62						SGP NCP SUS VP
計	2.54				10.48	94.32	
設計書計上数量 (有効桁数:3)	↓ 2	↓	↓	↓	↓ 10	↓ 94	複合工、保温工は別紙

機 器 等 据 付 工

機器等据付工

機器名称	台数	種別	単位重量 ton/台	歩 掛			据 付 工				輸送重量 ton	備 考
				人/台	補正率	補正歩掛	据付工	設備機械工	技術者	電工		
耐震傾斜板沈降装置	2			0.0	1.0							見積
汚泥掻寄機	1	第6類	3.7	28	1.0	28.00	28.00				3.70	
汚泥掻寄機(仮設再利用)	1			0.0								見積
集水トラフ	8	第3類	0.04	1.6	1.0	1.60	12.80				0.32	
急速攪拌機	1	第6類	0.53	4.0	1.0	4.00	4.00				0.53	
流入ゲート	2	第3類	0.26	5.7	1.0	5.70	11.40				0.52	
フロキュレータ装置(第1列)	2	第6類	0.96	7.2	1.0	7.20	14.40				1.92	
フロキュレータ装置(第2列)	2	第6類	0.96	7.2	1.0	7.20	14.40				1.92	
フロキュレータ装置(第3列)	2	第6類	0.96	7.2	1.0	7.20	14.40				1.92	
沈殿池排泥弁(電動弁150A)	6	第2類	0.11	0.9	1.0	0.90	5.40				0.66	
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
まとめ 機械設備据付工	94.32 人			計			104.80				11.49 ton	
普通作業員	10.48 人	機械設備据付工		× 0.9			94.32					
設備機械工	人	普通作業員		× 0.1			10.48					
電工	人	設備機械工		× 1.0								
		電工		× 1.0								

小 配 管 据 付 工

小配管据付工数 3/4

ステンレス鋼管据付

用途 口径 A mm	屋内配管		
	設計数量 m	配管工	
		歩掛 人/m	人工数 人
15		0.17	
20		0.20	
25		0.24	
32		0.29	
40		0.35	
50	1.32	0.42	0.55
65		0.53	
80		0.63	
100		0.78	
125		0.96	
150	1.20	1.14	1.37
200		1.50	
250		1.86	
300		2.22	
350		2.58	
	計	1.92	人

屋外配管		
設計数量 m	配管工	
	歩掛 人/m	人工数 人
	0.13	
	0.16	
	0.19	
	0.23	
	0.28	
	0.33	
	0.42	
	0.50	
	0.62	
	0.76	
	0.91	
	1.20	
	1.48	
	1.77	
	2.20	
	計	人

埋設配管		
設計数量 m	配管工	
	歩掛 人/m	人工数 人
	0.07	
	0.09	
	0.11	
	0.12	
	0.15	
	0.19	
	0.21	
	0.24	
	0.35	
	0.45	
	0.54	
	0.75	
	1.00	
	1.27	
	1.50	
	計	人

(集計)

(単位:人)

用途	配管工
屋内配管	1.92
屋外配管	
埋設配管	
ステンレス鋼管 据付工 計	1.92

補正率	1.0
ステンレス鋼管 据付工 合計	1.92

撤去(再使用あり):0.6

撤去(再使用なし):0.4

補正率

危険作業(悪環境):1.2

危険作業(高所):1.1

工程制約(複雑):1.4

工程制約(単純):1.2

錯綜:1.3

既設管廊:1.3(錯綜重複なし)

小配管据付工数 4/4

塩化ビニル管据付

用途 口径 φ mm	屋内配管		
	設計数量 m	配管工	
		歩掛 人/m	人工数 人
13		0.08	
16		0.08	
20		0.09	
25		0.11	
30		0.13	
40		0.15	
50	3.43	0.18	0.62
65		0.22	
75		0.26	
100		0.32	
125		0.39	
150		0.46	
200			
250			
300			
350			
計		0.62	人

設計数量 m	屋外配管	
	配管工	
	歩掛 人/m	人工数 人
	0.06	
	0.07	
	0.07	
	0.08	
	0.10	
	0.12	
	0.14	
	0.17	
	0.20	
	0.25	
	0.31	
	0.36	
計		人

設計数量 m	埋設配管	
	配管工	
	歩掛 人/m	人工数 人
	0.06	
	0.07	
	0.07	
	0.08	
	0.10	
	0.11	
	0.15	
	0.19	
	0.22	
	0.28	
	0.34	
	0.41	
	0.53	
	0.66	
	0.79	
計		人

(集計)

(単位:人)

用途	配管工
屋内配管	0.62
屋外配管	
埋設配管	
塩化ビニル管 据付工 計	0.62

補正率	1.0
塩化ビニル管 据付工 合計	0.62

撤去(再使用あり):0.6

撤去(再使用なし):0.4

補正率

危険作業(悪環境):1.2

危険作業(高所):1.1

工程制約(複雑):1.4

工程制約(単純):1.2

錯綜:1.3

既設管廊:1.3(錯綜重複なし)

付属材料集計表4(塩化ビニル管)

	配管材															
	φ 13	φ 16	φ 20	φ 25	φ 30	φ 40	φ 50	φ 65	φ 75	φ 100	φ 125	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300	φ 350
屋内実長(m)							3.120									
補完率	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
設計数量(m)							3.43									
屋外実長(m)																
補完率	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
設計数量(m)																
埋設実長(m)																
補完率	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
設計数量(m)																
設計数量計(m)							3.43									
付属材料費率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
換算数量(m)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(注) 設計数量計は小数点以下2位以内とし、次の位を四捨五入とする。

(注) 換算数量は有効数字三桁とし、次の位を四捨五入とする。

小配管材料集計表3-1(ステンレス鋼鋼管, 屋内)

スケルトン No.	ステンレス鋼鋼管(SUS304)														
	15A	20A	25A	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A	250A	300A	350A
1															
2															
3											1.200				
4						1.200									
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															
20															
積算数量						1.200					1.200				

スケルトン番号	管番号	名称	材質	口径、寸法	フランジ規格	数量		
3	1	2F短管	SUS	150A 200L	JIS10KF	6		
4	2	2F短管	SUS	50A 200L	JIS10KF	6		
3	3	フランジ接合材	SUS/EPDM	150A		12		
4	4	フランジ接合材	SUS/EPDM	50A		12		
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							



複 合 工 集 計 表  
( コンクリート工事 )



複合工計算書

NO.	1	配管名称	汚泥掻寄機駆動部基礎	貫通場所	数量	2			
<p style="text-align: center;">1120</p> <p style="text-align: center;">900</p> <p style="text-align: right;">奥行 50</p>									(m <sup>3</sup> )
		モルタル充填工	$1.120 \times 0.900 \times 0.050 = 0.0504$				0.101		(m <sup>3</sup> )
		モルタル仕上工	$1.120 \times 0.900 \times 1 = 1.0080$				2.016		(m <sup>2</sup> )
		型枠工	$(1.120 + 0.900) \times 2 \times 0.050 = 0.202$				0.404		(m <sup>2</sup> )
NO.	2	機器名称	流入ゲート開閉台基礎	貫通場所	数量	2			
<p style="text-align: center;">450</p> <p style="text-align: center;">#</p> <p>/// は、作業範囲を示す。</p> <p style="text-align: right;">奥行 360</p>									(m <sup>3</sup> )
		モルタル充填工	$0.450 \times 0.100 \times 0.360 = 0.016$				0.032		(m <sup>3</sup> )
		モルタル仕上工	$0.450 \times 0.360 + (0.450 + 0.360) \times 2 \times 0.100 = 0.324$				0.648		(m <sup>2</sup> )
		型枠工	$(0.450 + 0.360) \times 2 \times 0.100 = 0.162$				0.324		(m <sup>2</sup> )
NO.	3	機器名称	流入ゲート扉体基礎	貫通場所	数量	2			
<p style="text-align: center;">1095</p> <p style="text-align: center;">400</p> <p style="text-align: center;">590</p> <p style="text-align: center;">##</p> <p>/// は、作業範囲を示す。</p> <p style="text-align: right;">奥行 70</p>									(m <sup>3</sup> )
		モルタル充填工	$(0.590 \times 1.095 - 0.400 \times 0.400) \times 0.070 = 0.034$				0.068		(m <sup>3</sup> )
		モルタル仕上工	$(0.590 \times 1.095 - 0.400 \times 0.400) \times 1 = 0.486$				0.972		(m <sup>2</sup> )
		型枠工	$(0.590 \times 1.095 - 0.400 \times 0.400) \times 1 + (0.590 + 1.095 + 0.400 + 0.400) \times 2 \times 0.07 = 0.834$				1.668		(m <sup>2</sup> )

NO.	4	機器名称	プロキユレータ壁貫通部	貫通場所	数量	6			
	はつり工	$0.300^2 \times 0.400 = 0.036$		0.216	(m <sup>3</sup> )				
	モルタル充填工	$\{ 0.300^2 - (\pi / 4 \times 0.200^2) \} \times 0.400 = 0.023$		0.141	(m <sup>3</sup> )				
	モルタル仕上工	$\{ 0.300^2 - (\pi / 4 \times 0.200^2) \} \times 2 = 0.117$		0.703	(m <sup>2</sup> )				
	型枠工	$\{ 0.300^2 - (\pi / 4 \times 0.200^2) \} \times 2 = 0.117$		0.703	(m <sup>2</sup> )				
NO.	5	機器名称	プロキユレータ駆動装置基礎	貫通場所	数量	6			
					(m <sup>3</sup> )				
	モルタル充填工	$( 1.180 \times 0.950 - 0.380 \times 0.250 ) \times 0.050 = 0.051$		0.308	(m <sup>3</sup> )				
	モルタル仕上工	$( 1.180 \times 0.950 - 0.380 \times 0.250 ) \times 1 = 1.026$		6.156	(m <sup>2</sup> )				
	型枠工	$\{ ( 1.180 + 0.950 ) \times 2 + 0.800 \} \times 0.050 = 0.253$		1.518	(m <sup>2</sup> )				
NO.	6	機器名称	プロキユレータ水中軸受基礎	貫通場所	数量	18			
					(m <sup>3</sup> )				
	モルタル充填工	$( 0.500 + 0.560 ) \times 0.300 \div 2 \times 0.200 = 0.032$		0.572	(m <sup>3</sup> )				
	モルタル仕上工	$( 0.500 \times 0.200 ) \times 1 = 0.100$		1.800	(m <sup>2</sup> )				
	型枠工	$\{ ( 0.500 + 0.560 ) \times 0.300 \div 2 \times 2 \} + \{ ( 0.300^2 + 0.030^2 )^{1/2} \times 0.200 \times 2 \} = 0.439$		7.895	(m <sup>2</sup> )				



凝 集 沈 殿 池 設 備 撤 去  
數 量 計 算 書

類別	項目	計上等	適用	計上数量	単位	頁
労務費						
	配管工			1	人	
	設備機械工			0	人	
	溶接工			0	人	
	電工			0	人	
	普通作業員			18	人	
	機械設備撤去工			168	人	
			合計人工数	187	人	
機器類						
	汚泥掻寄機			2	台	
	移動式整流壁			2	台	
	集水トラフ			8	台	
	仮設汚泥掻寄機		見積	1	台	
	仮設傾斜板沈降装置		見積	1	台	
複合工 (壁貫通管)						
	はつり工			1.97	m3	
産廃処分						
	鉄くず			59.09	t	
	廃プラスチック処分工 対象			0.32	t	
				1.97	m3	

## 一般労務費・工場派遣労務費

	配管工 (人)	設備機械工 (人)	溶接工 (人)	電工 (人)	普通作業員 (人)	機械設備撤去工 (人)	備考
機器等撤去工					18.77	168.95	
電気機器撤去工							
铸铁管撤去工							DIP
鋼管撤去工							
小配管撤去工	0.38						SGP NCP SUS VP
計	0.38				18.77	168.95	
設計書計上数量 (有効桁数:3)	↓ 1	↓	↓	↓	↓ 18	↓ 168	複合工、保温工は別紙

機 器 等 撤 去 工

## 機器等撤去工

機器名称	台数	種別	単位重量 ton/台	歩 掛			据 付 工				輸送重量 ton	備 考
				人/台	補正率	補正歩掛	据付工	設備機械工	技術者	電工		
汚泥掻寄機	2	第6類	20	150	0.4	60.00	120.00				40.00	
移動式整流壁	2	第3類	5.92	47	0.4	18.80	37.60				11.84	
集水トラフ	8	第3類	0.04	1.6	0.4	0.64	5.12				0.32	
仮設汚泥掻寄機	1			0.0								見積
仮設傾斜板沈降装置	1			0.0								見積
急速攪拌機	1	第6類	0.55	4.1	0.4	1.64	1.64				0.55	
流入ゲート	2	第3類	0.26	5.7	0.4	2.28	4.56				0.52	
フロキュレータ装置(第1列)	2	第6類	1	7.5	0.4	3.00	6.00				2.00	
フロキュレータ装置(第2列)	2	第6類	0.9	6.8	0.4	2.72	5.44				1.80	
フロキュレータ装置(第3列)	2	第6類	0.86	6.5	0.4	2.60	5.20				1.72	
沈殿池排泥弁(電動弁150A)	6	第2類	0.11	0.9	0.4	0.36	2.16				0.66	
				0.0	0.4							
				0.0	0.4							
				0.0	0.4							
				0.0	0.4							
				0.0	0.4							
まとめ 機械設備撤去工	168.95 人			計			187.72				59.41 ton	
普通作業員	18.77 人		機械設備撤去工		×	0.9	168.95					
設備機械工	人		普通作業員		×	0.1	18.77					
電工	人		設備機械工		×	1.0						
			電 工		×	1.0						

小 配 管 撤 去 工

小配管撤去工数 4/4

塩化ビニル管撤去

用途 口径 φ mm	屋内配管		
	設計数量 m	配管工	
		歩掛 人/m	人工数 人
13		0.08	
16		0.08	
20		0.09	
25		0.11	
30		0.13	
40		0.15	
50	5.28	0.18	0.95
65		0.22	
75		0.26	
100		0.32	
125		0.39	
150		0.46	
200			
250			
300			
350			
	計	0.95	人

設計数量 m	屋外配管		
	配管工		
	歩掛 人/m	人工数 人	
		0.06	
		0.07	
		0.07	
		0.08	
		0.10	
		0.12	
		0.14	
		0.17	
		0.20	
		0.25	
		0.31	
		0.36	
	計		人

設計数量 m	埋設配管		
	配管工		
	歩掛 人/m	人工数 人	
		0.06	
		0.07	
		0.07	
		0.08	
		0.10	
		0.11	
		0.15	
		0.19	
		0.22	
		0.28	
		0.34	
		0.41	
		0.53	
		0.66	
		0.79	
	計		人

(集計)

(単位:人)

用途	配管工
屋内配管	0.95
屋外配管	
埋設配管	
塩化ビニル管 撤去工 計	0.95

補正率	0.4
塩化ビニル管 撤去工 合計	0.38

撤去(再使用あり):0.6

撤去(再使用なし):0.4

補正率

危険作業(悪環境):1.2

危険作業(高所):1.1

工程制約(複雑):1.4

工程制約(単純):1.2

錯綜:1.3

既設管廊:1.3(錯綜重複なし)

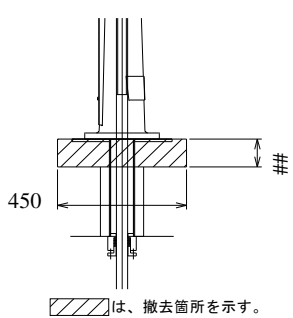
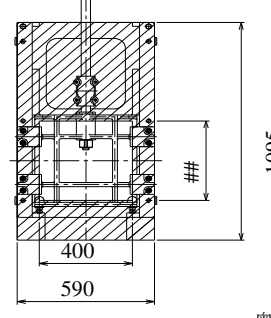
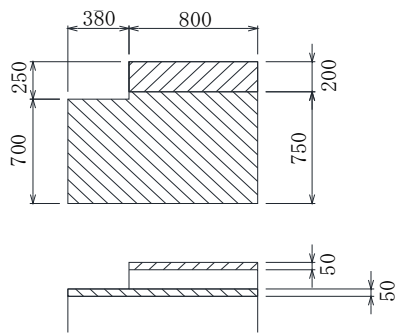






複 合 工 集 計 表  
（ コンクリート工事 ）



NO.	1	機器名称	流入ゲート開閉台基礎	貫通場所	数量	2		
 <p>##は、撤去箇所を示す。 奥行 360</p>	はつり工	$0.450 \times 0.100 \times 0.360 = 0.0162$	0.032	( $m^3$ )				
	Coガラ処分	$0.450 \times 0.100 \times 0.360 = 0.0162$	0.032	( $m^3$ )				
NO.	2	機器名称	流入ゲート扉体基礎	貫通場所	数量	2		
 <p>##は、撤去箇所を示す。 奥行 70</p>	はつり工	$0.590 \times 1.095 - 0.400 \times 0.400 = 0.486$	0.9721	( $m^3$ )				
	Coガラ処分	$0.590 \times 1.095 \times 0.400 \times 0.4000 = 0.486$	0.9721	( $m^3$ )				
NO.	3	機器名称	フロキュレータ駆動装置基礎	貫通場所	数量	6		
 <p>##は、撤去箇所を示す。 奥行 70</p>	はつり工	$( 1.180 \times 0.950 - 0.380 \times 0.250 ) \times 0.050 = 0.051$	0.3078	( $m^3$ )				
	Coガラ処分	$( 1.180 \times 0.950 - 0.380 \times 0.250 ) \times 0.050 = 0.051$	0.3078	( $m^3$ )				



対象処分材料

対象	部材	数量	単位
鉄くず	汚泥掻寄機	40	t
	移動式整流壁	11.84	t
	急速攪拌機	0.55	t
	流入ゲート	0.52	t
	フロキュレータ	5.52	t
	排泥弁	0.66	t
	計上数量	59.09	t
廃プラスチック処分工	集水トラフ	0.32	t
	計上数量	0.32	t
Coガラ処分	流入ゲート開閉台基礎	0.032	m3
	流入ゲート扉体基礎	0.972	m3
	フロキュレータ駆動装置基礎	0.308	m3
	フロキュレータ水中軸受基礎	0.572	m3
	沈殿池排泥弁基礎	0.083	m3
	計上数量	1.968	m3

設 假 備 設 池 設 數 沈 集 凝

類別	項目	計上等	適用	計上数量	単位	頁
労務費						
	配管工			0	人	
	設備機械工			0	人	
	溶接工			0	人	
	電工			0	人	
	普通作業員			2	人	
	機械設備据付工			25	人	
				合計人工数	27	人
機器類						
	仮設傾斜板沈降装置		見積	1	台	
	仮設汚泥掻寄機			1	台	
	仮設集水板設置		見積	8	台	
	仮設設備保管小屋		見積	1	台	

## 一般労務費・工場派遣労務費

	配管工 (人)	設備機械工 (人)	溶接工 (人)	電工 (人)	普通作業員 (人)	機械設備据付工 (人)	備考
機器等仮設工					2.80	25.20	
電気機器仮設工							
鋳鉄管仮設工							DIP
鋼管仮設工							
小配管仮設工							SGP NCP SUS VP
計					2.8	25.2	
設計書計上数量 (有効桁数:3)	↓	↓	↓	↓	↓ 2	↓ 25	複合工、保温工は別紙

機 器 等 仮 設 工

## 機器等据付工

機器名称	台数	種別	単位重量 ton/台	歩 掛			据 付 工				輸送重量 ton	備 考
				人/台	補正率	補正歩掛	据付工	設備機械工	技術者	電工		
仮設傾斜板沈降装置	1			0.0								見積
仮設汚泥掻寄機	1	第6類	3.7	28	1.0	28.00	28.00				3.70	
仮設集水板設置	8			0.0								見積
仮設設備保管小屋	1			0.0								見積
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
				0.0								
まとめ 機械設備据付工	25.20 人						計 28.00				3.70 ton	
普通作業員	2.80 人		機械設備撤去工		×	0.9	25.20					
設備機械工	人		普通作業員		×	0.1	2.80					
電工	人		設備機械工		×	1.0						
			電 工		×	1.0						

# 名護市中央浄水場機械設備更新工事

## 数量計算書

( No.1 )

## 目 次

PAGE

1. 数量集計表	1
2. 補強工数量	2
3. 撤 去 工	19
4. 復 旧 工	20

# 1 数量集計表

名護市中央浄水場耐震補強工事(No.1)

工種	規格	単位	沈澱池①	沈澱池②	合計	備考
コンクリート	鉄筋	m <sup>3</sup>	55.3	100.3	155.6	
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	202.6	265.1	467.8	
	合板円形型枠	m <sup>2</sup>	0.0	0.0	0.0	
目地材		m <sup>2</sup>	3.5	0.0	3.5	
チッピング		m <sup>2</sup>	301.4	504.1	805.5	
足場工	手摺先行型枠組足場	掛m <sup>2</sup>	161.4	247.2	408.6	
	単管足場	掛m <sup>2</sup>	0.0	0.0	0.0	
支保工	パイプサポート支保 40kN/m <sup>2</sup> 以下	空m <sup>3</sup>	0.0	0.0	0.0	
鉄筋工	鉄筋重量	D13	kg	5,081.3	5,081.3	
		D16	kg	3,270.2	3,270.2	
		D19	kg	0.0	0.0	
		D22	kg	0.0	0.0	
		D25	kg	0.0	0.0	
		D29	kg	0.0	0.0	
		D32	kg	0.0	0.0	
		計	箇所	8,351.5	8,351.5	
	モルタルアンカー 水平方向	D13	箇所	2,930	2,930	
		D16	箇所	388	388	
		D19	箇所	0	0	
		D22	箇所	0	0	
		D25	箇所	0	0	
		D29	箇所	0	0	
		D32	箇所	0	0	
		計	箇所	3,318	3,318	
	モルタルアンカー 鉛直方向	D13	箇所	2,102	2,102	
		D16	箇所	70	70	
		D19	箇所	0	0	
		D22	箇所	0	0	
		D25	箇所	0	0	
D29		箇所	0	0		
D32		箇所	0	0		
	計	箇所	2,172	2,172		
モルタル充填工	アンカー施工用	m <sup>3</sup>	0.5	0.5		
撤去工	均しコンクリート	m <sup>3</sup>	1.0	4.2	5.2	
	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	4.8	—	4.8	
	鉄筋コンクリート	m <sup>3</sup>	—	0.03	0.03	
	タラップ	箇所	—	1	1	
復旧工	均しコンクリート	m <sup>3</sup>	0.4	4.0	4.4	
	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	3.9	—	3.9	
	鉄筋コンクリート	m <sup>3</sup>	—	0.03	0.03	
	型 枠	m <sup>2</sup>	12.1	0.2	12.3	
	タラップ	箇所	—	1	1	

工種	算式	数量
2. 補強工数量		
2-1. 沈殿池		
2-1-1. 沈殿池-①		
コンクリート		
1) 中壁ハンチ	V1-1 = $1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times (1.250 \times 2 + 2.500) \times 3$ = 0.675	
	V1-2 = $1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times (1.350 \times 2 + 2.700) \times 2$ = 0.486	
2) 中壁1	V2-1 = 53.916 x 0.200 = 10.783	
	V2-2 = $-\pi/4 \times 0.100^2 \times 0.200 \times 216$ = -0.339	
	V2-3 = $-0.150 \times 0.300 \times 0.200 \times 3$ = -0.027	
3) 側壁	V3-1 = 1.167 x 1.167 = 1.362	
	V3-2 = $(1.167 + 1.100) \times 1/2 \times 0.533$ = 0.604	
	V3-3 = $(1.100 + 1.036) \times 1/2 \times 11.080$ = 11.833	
4) 中壁2	V4-1 = 1.167 x 1.167 = 1.362	
	V4-2 = $(1.167 + 1.100) \times 1/2 \times 0.533$ = 0.604	
	V4-3 = $(1.100 + 1.036) \times 1/2 \times 11.080$ = 11.833	
5) 底版	V5 = 2.216 x 7.272 = 16.115	
	$\Sigma v = 55.291$	55.291 m <sup>3</sup>
型枠		
1) 中壁ハンチ	A1-1 = $0.424 \times (1.250 \times 2 + 2.500) \times 3 \times 2$ = 6.360	
	A1-2 = $0.424 \times (1.350 \times 2 + 2.700) \times 2 \times 2$ = 4.579	
	A1-2 = $1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times 4 \times 5 \times 2$ = 0.900	
2) 中壁1	A2-1 = 53.916 x 2 = 53.916	
	A2-2 = $-\pi/4 \times 0.150^2 \times 3 \times 2$ = -0.053	
	A2-3 = $-0.150 \times 0.300 \times 3 \times 2$ = -0.135	
	A2-4 = $(0.150 \times 2 + 0.300) \times 0.200 \times 3$ = 0.360	

工種	算式	数量
3) 側壁	A3-1 = (4.480+0.836+1.020) × 1.167 = 7.394	
	A3-2 = (4.480+0.836+1.020+4.480+0.836) × 1/2 × 0.533 = 3.105	
	A3-3 = (4.480+0.836+4.160+0.836) × 1/2 × 11.080 = 57.128	
4) 中壁2	A4-1 = (4.480+0.836+1.020) × 1.167 = 7.394	
	A4-2 = (4.480+0.836+1.020+4.480+0.836) × 1/2 × 0.533 = 3.105	
	A4-3 = (4.480+0.836+4.160+0.836) × 1/2 × 11.080 = 57.128	
5) 底版	A5 = 0.200 × 7.272 = 1.454	
	$\Sigma A = 202.635$	202.635 m <sup>2</sup>

工種	算式	数量
チッピング 1) 中壁ハンチ  2) 中壁1  3) 側壁  4) 中壁2  5) 底版	$A1-1 = (0.300+0.300) \times (1.250 \times 2 + 2.500) \times 3 = 9.000$	
	$A1-2 = (0.300+0.300) \times (1.350 \times 2 + 2.700) \times 2 = 6.480$	
	$A1-3 = 1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times 5 \times 2 = 0.450$	
	$A2-1 = 53.916 = 53.916$	
	$A2-2 = (0.200 \times 2 + 0.100 + 0.694 \times 2 + 7.000) \times 0.200 = 1.778$	
	$A2-3 = -\pi/4 \times 0.150^2 \times 3 = -0.053$	
	$A2-4 = -\pi/4 \times 0.100^2 \times 216 = -1.696$	
	$A2-5 = -0.150 \times 0.300 \times 3 = -0.135$	
	$A3-1 = (0.200 + 4.500 + 1.856) \times 1.167 = 7.651$	
	$A3-2 = [0.200 + 4.500 + (1.856 + 1.020) \times 1/2] \times 0.533 = 3.272$	
	$A3-3 = [0.200 + (4.500 + 4.180) \times 1/2 + 1.020] \times 11.080 = 61.605$	
	$A3-4 = 1.167 = 1.167$	
	$A4-1 = (0.200 + 4.500 + 1.856) \times 1.167 = 7.651$	
	$A4-2 = [0.200 + 4.500 + (1.856 + 1.020) \times 1/2] \times 0.533 = 3.272$	
	$A4-3 = [0.200 + (4.500 + 4.180) \times 1/2 + 1.020] \times 11.080 = 61.605$	
	$A4-4 = 1.167 = 1.167$	
	$A5 = 11.085 \times 7.600 = 84.246$	
	$\Sigma A = 301.376$	$301.376 \text{ m}^2$

工種	算式	数量																																																
足場工 枠組足場 1) 中壁1	$A1 = 7.200 \times 6.600 = 47.520$																																																	
2) 側壁	$A2 = (5.300 + 4.980) \times 1/2 \times 11.0800 = 56.951$																																																	
3) 中壁2	$A3 = (5.300 + 4.980) \times 1/2 \times 11.0800 = 56.951$																																																	
	$\Sigma A = 161.422$	161.422 掛m <sup>2</sup>																																																
目地材 1) 補強コンクリート 目地部	型枠根拠図目地部断面図より $A = 3.526 = 3.526$	3.526 m <sup>2</sup>																																																
鉄筋工	<table border="1" data-bbox="416 972 1038 1301"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">鉄筋重量 (kg)</th> <th colspan="3">モルタルアンカー(箇所)</th> </tr> <tr> <th>水平方向</th> <th>鉛直方向</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D13</td> <td>5,081.3</td> <td>2,930</td> <td>2,102</td> <td>5,032</td> </tr> <tr> <td>D16</td> <td>3,270.2</td> <td>388</td> <td>70</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>D19</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D22</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D25</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D29</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D32</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,351.5</td> <td>3,318</td> <td>2,172</td> <td>5,490</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="416 1308 1054 1339">※ 沈殿池鉄筋数量は、沈殿池①及び沈殿池②の合計を示す。</p> <p data-bbox="416 1375 560 1406">モルタル充填</p> $D13 \quad v = \pi/4 \times 0.023^2 \times 0.195 \times 5032 = 0.408$ $D16 \quad v = \pi/4 \times 0.026^2 \times 0.240 \times 458 = 0.058$ $\Sigma v = 0.466$		鉄筋重量 (kg)	モルタルアンカー(箇所)			水平方向	鉛直方向	合計	D13	5,081.3	2,930	2,102	5,032	D16	3,270.2	388	70	458	D19	—	—	—	—	D22	—	—	—	—	D25	—	—	—	—	D29	—	—	—	—	D32	—	—	—	—	合計	8,351.5	3,318	2,172	5,490	0.5 m <sup>3</sup>
	鉄筋重量 (kg)			モルタルアンカー(箇所)																																														
		水平方向	鉛直方向	合計																																														
D13	5,081.3	2,930	2,102	5,032																																														
D16	3,270.2	388	70	458																																														
D19	—	—	—	—																																														
D22	—	—	—	—																																														
D25	—	—	—	—																																														
D29	—	—	—	—																																														
D32	—	—	—	—																																														
合計	8,351.5	3,318	2,172	5,490																																														

工種	算式	数量
2-1-2. 沈殿池-② コンクリート 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4  5) 底版1  6) 底版2  型枠 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4	$V1-1 = (1.036 + 0.900) \times 1/2 \times 23.500 = 22.748$	
	$V1-2 = -0.450 \times 0.200 \times 0.450 = -0.041$	
	$V2-1 = (1.036 + 0.900) \times 1/2 \times 23.500 = 22.748$	
	$V2-2 = -0.450 \times 0.200 \times 0.450 = -0.041$	
	$V3-1 = 26.172 \times 0.200 = 5.234$	
	$V3-2 = -\pi/4 \times 0.100^2 \times 0.200 \times 94 = -0.148$	
	$V3-3 = -0.150 \times 0.300 \times 0.200 \times 2 = -0.018$	
	$V4-1 = 2.500 \times 8.000 \times 0.200 = 4.000$	
	$V4-2 = -\pi/4 \times 0.200^2 \times 0.200 = -0.006$	
	$V5 = 5.355 \times 7.272 = 38.942$	
	$V6 = 0.860 \times 8.000 = 6.880$	
	$\Sigma v = 100.298$	100.298 m <sup>3</sup>
	$A1 = (4.160 + 0.836 + 3.480 + 0.836) \times 1/2 \times 23.500 = 109.416$	
	$A2 = (4.160 + 0.836 + 3.480 + 0.836) \times 1/2 \times 23.500 = 109.416$	
	$A3-1 = 26.172 = 26.172$	
	$A3-2 = -0.150 \times 0.300 \times 2 = -0.090$	
	$A3-3 = (0.150 \times 2 + 0.300) \times 0.200 \times 2 = 0.240$	
	$A4-1 = 2.500 \times 8.000 = 20.000$	
	$A4-2 = -\pi/4 \times 0.200^2 = -0.031$	
	$\Sigma A = 265.123$	265.123 m <sup>2</sup>

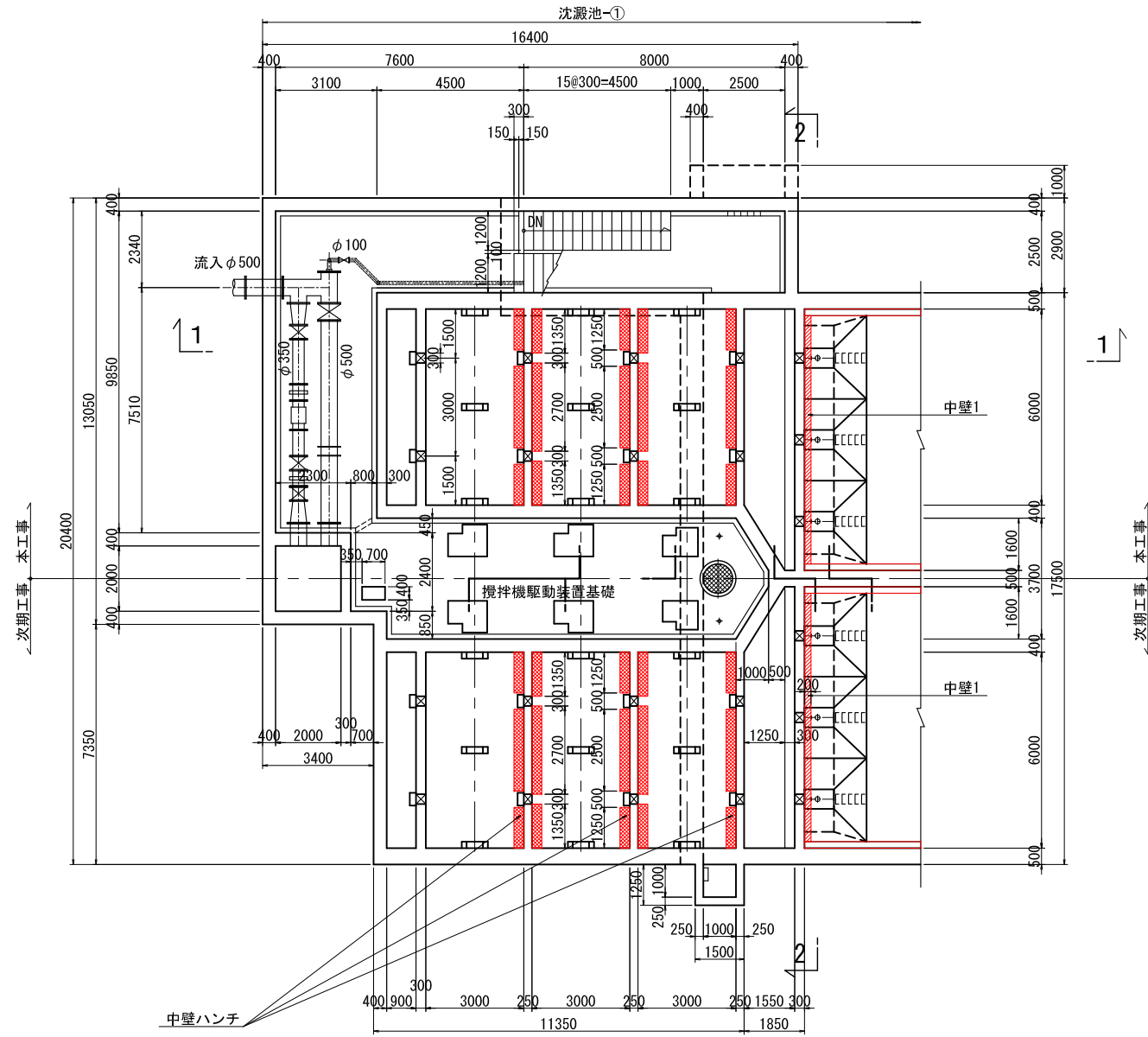
工種	算式	数量
チッピング 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4  5) 底版1  6) 底版2   足場工 枠組足場 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4	$A1-1 = [0.200 + (4.180 + 3.500) \times 1/2 + 1.020] \times 23.500 = 118.910$	
	$A1-2 = 0.900 - 0.450 \times 0.200 = 0.810$	
	$A1-3 = -0.450 \times 0.450 = -0.203$	
	$A2-1 = [0.200 + (4.180 + 3.500) \times 1/2 + 1.020] \times 23.500 = 118.910$	
	$A2-2 = 0.900 - 0.450 \times 0.200 = 0.810$	
	$A2-3 = -0.450 \times 0.450 = -0.203$	
	$A3-1 = 26.172 = 26.172$	
	$A3-2 = 0.200 \times 7.600 \times 2 = 3.040$	
	$A4-1 = (2.500 + 0.200) \times 8.000 = 21.600$	
	$A4-2 = 2.500 \times 0.200 \times 2 = 1.000$	
	$A5 = 23.310 \times 7.600 = 177.156$	
	$A6-1 = 4.300 \times 8.000 = 34.400$	
	$A6-2 = 4.300 \times 0.200 \times 2 = 1.720$	
	$\Sigma A = 504.122$	504.122 m <sup>2</sup>
	$A1 = (4.980 + 4.300) \times 1/2 \times 23.000 = 106.720$	
	$A2 = (4.980 + 4.300) \times 1/2 \times 23.000 = 106.720$	
	$A3 = 3.270 \times 4.200 = 13.734$	
	$A4 = 2.500 \times 8.000 = 20.000$	247.174 掛m <sup>2</sup>
	$\Sigma A = 247.174$	

コンクリート体積根拠図

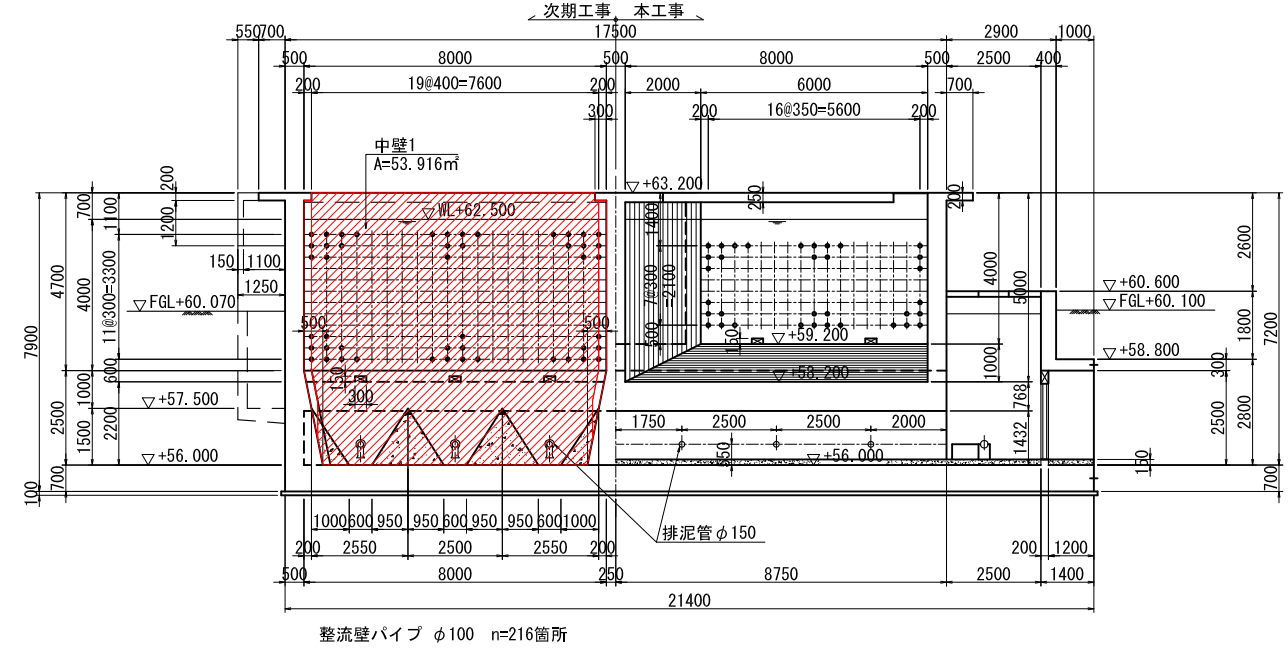
中壁1・中壁ハンチ (沈澱池-①)

〈沈澱池〉

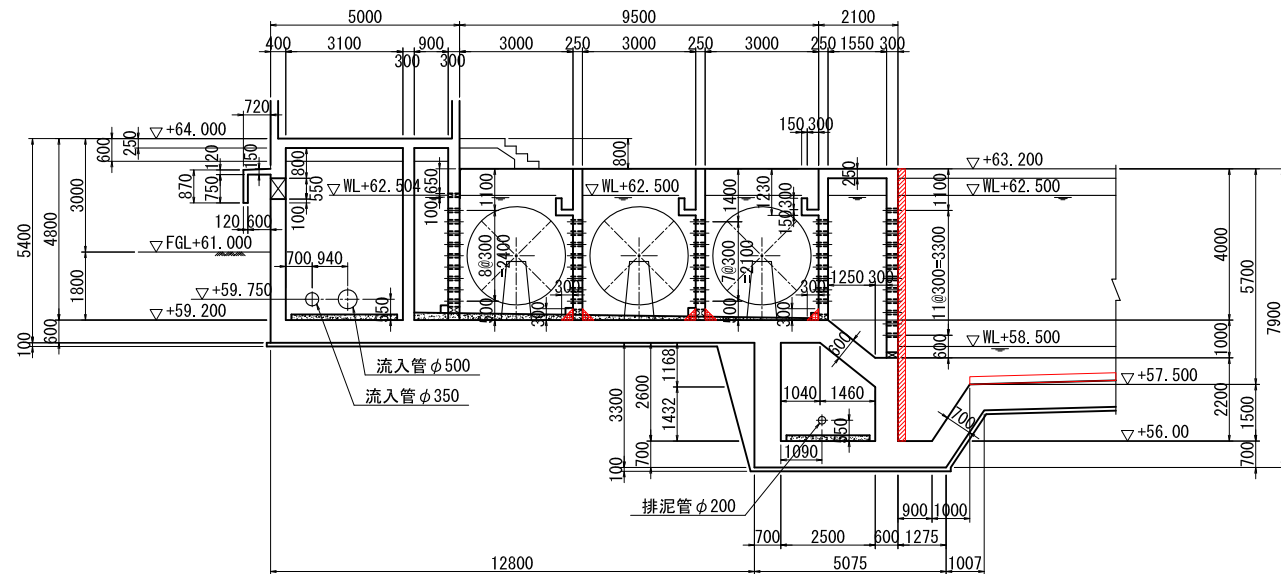
平面図



2-2 断面図

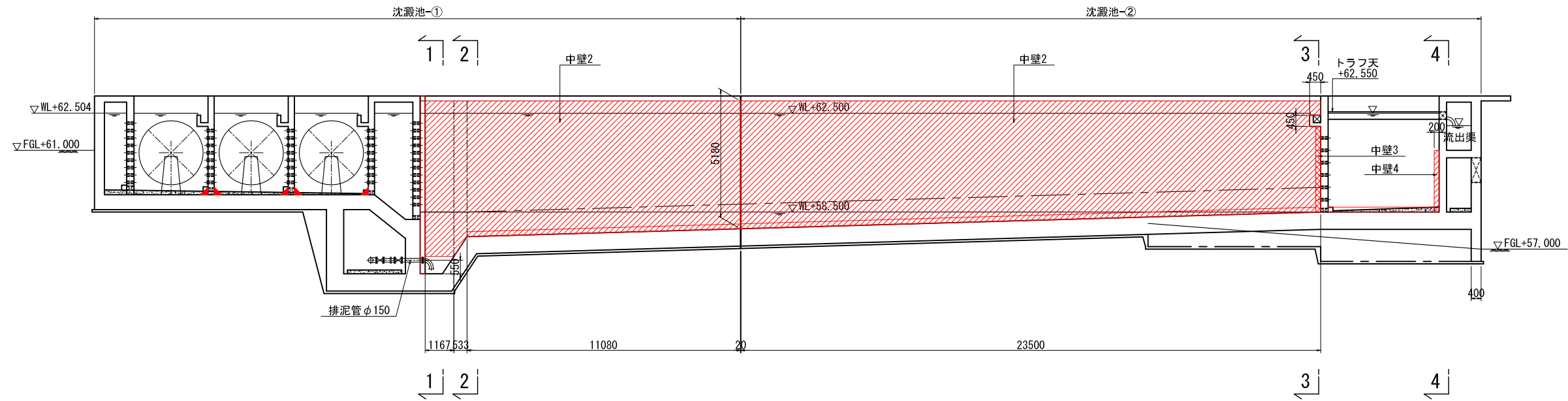


1-1 断面図



〈沈澱池〉

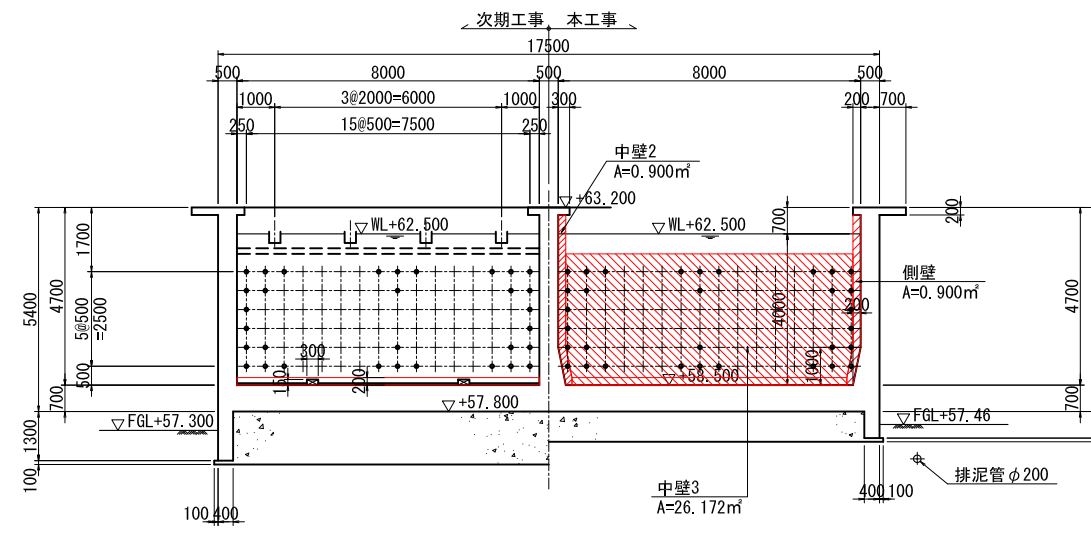
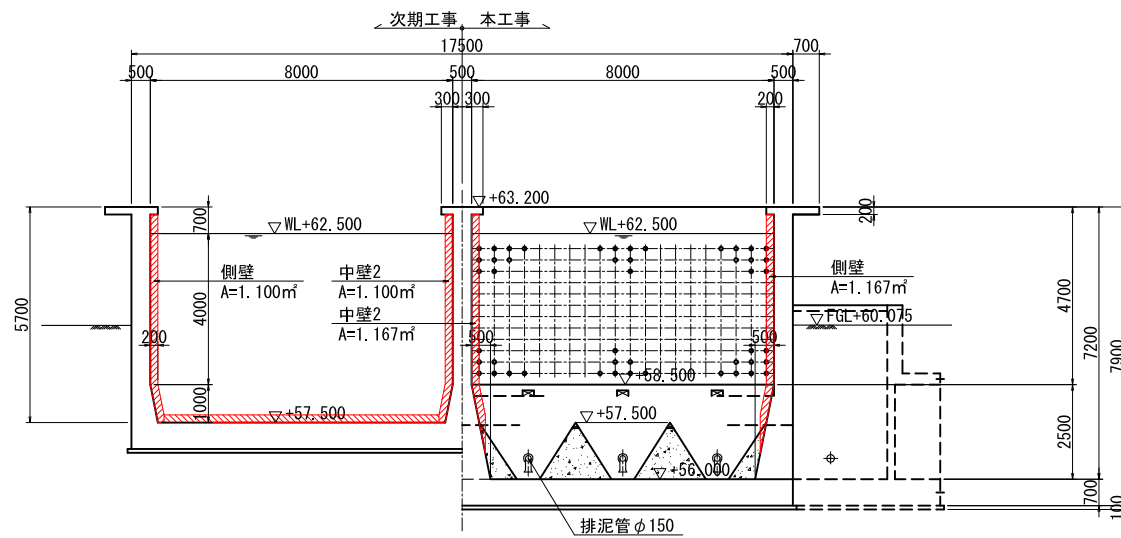
縦断面



2-2 断面図

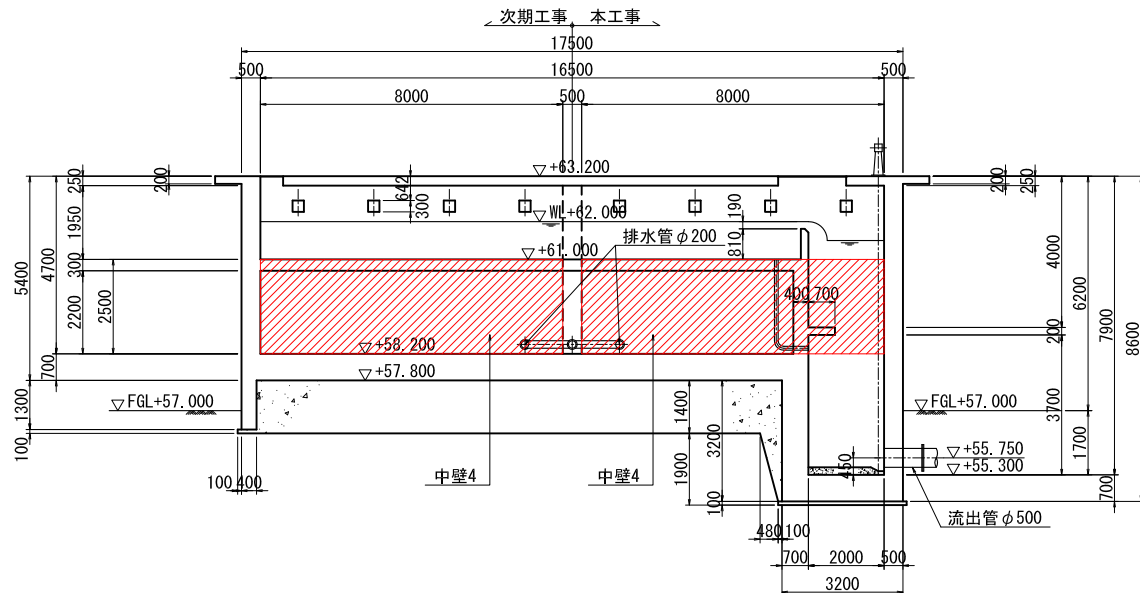
1-1 断面図

3-3 断面図



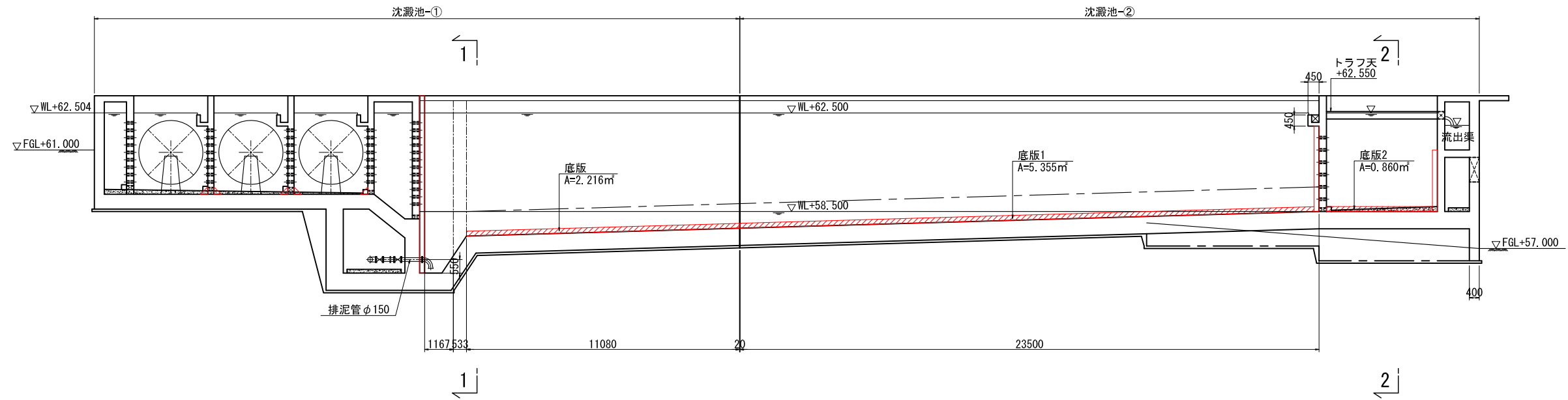
4-4 断面図

目地部断面図

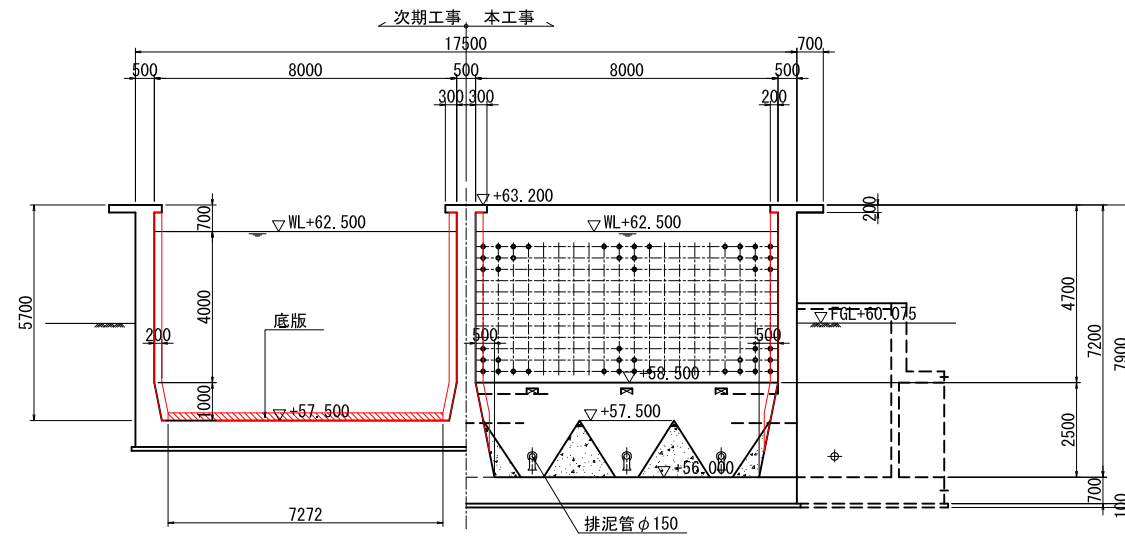


〈沈澱池〉

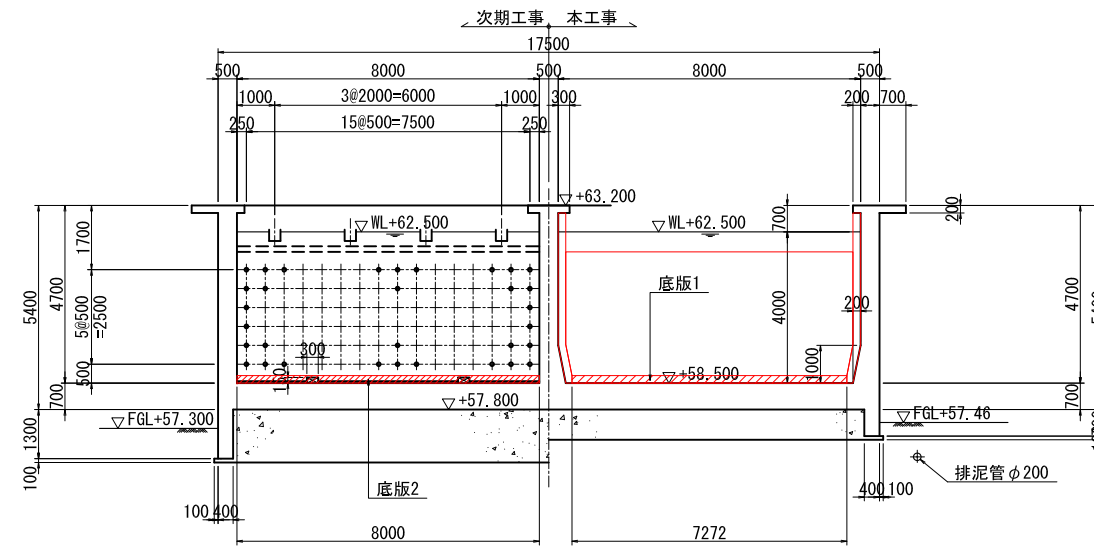
縦断面図



1-1 断面図



2-2 断面図

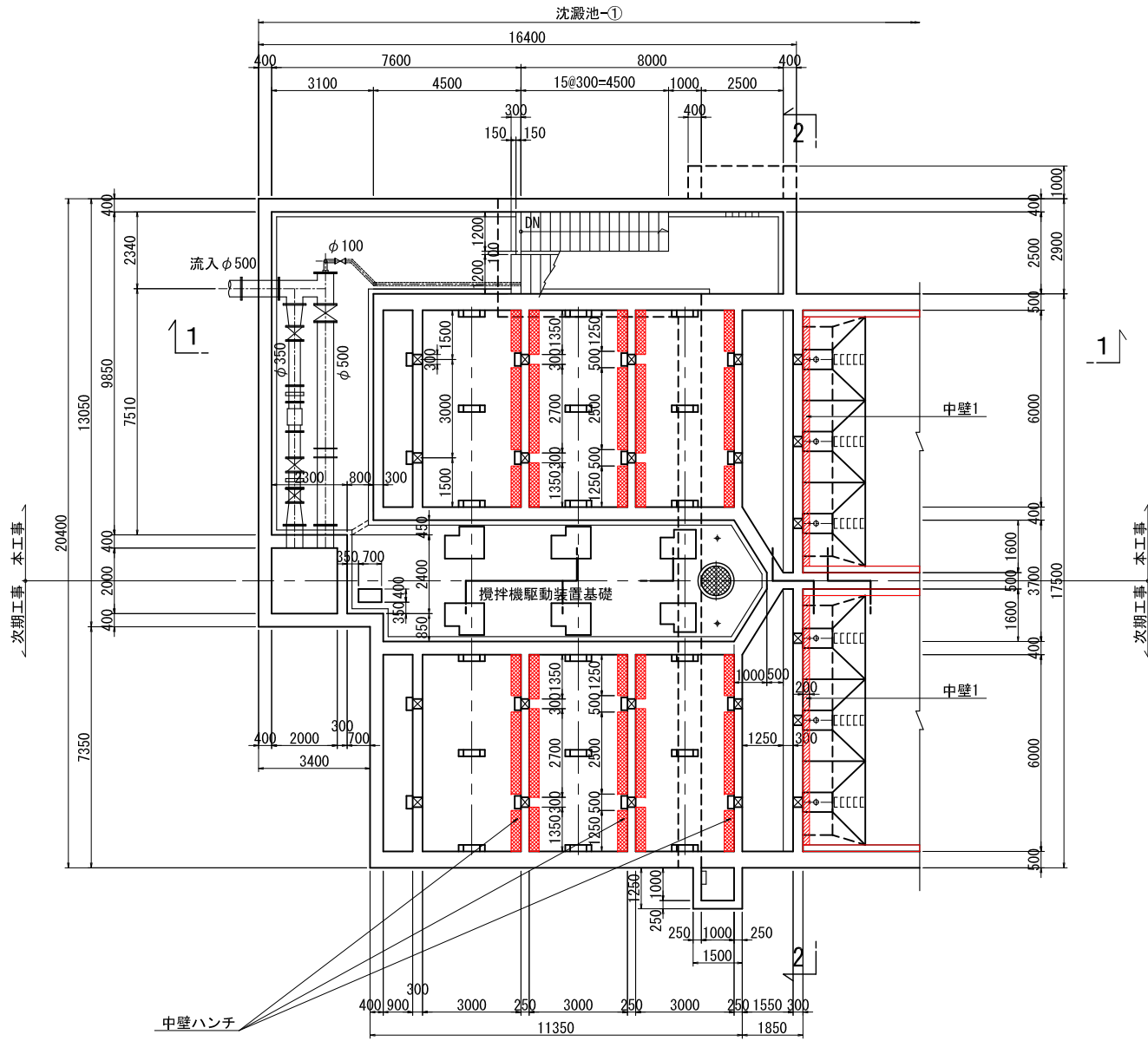


型枠面積根拠図

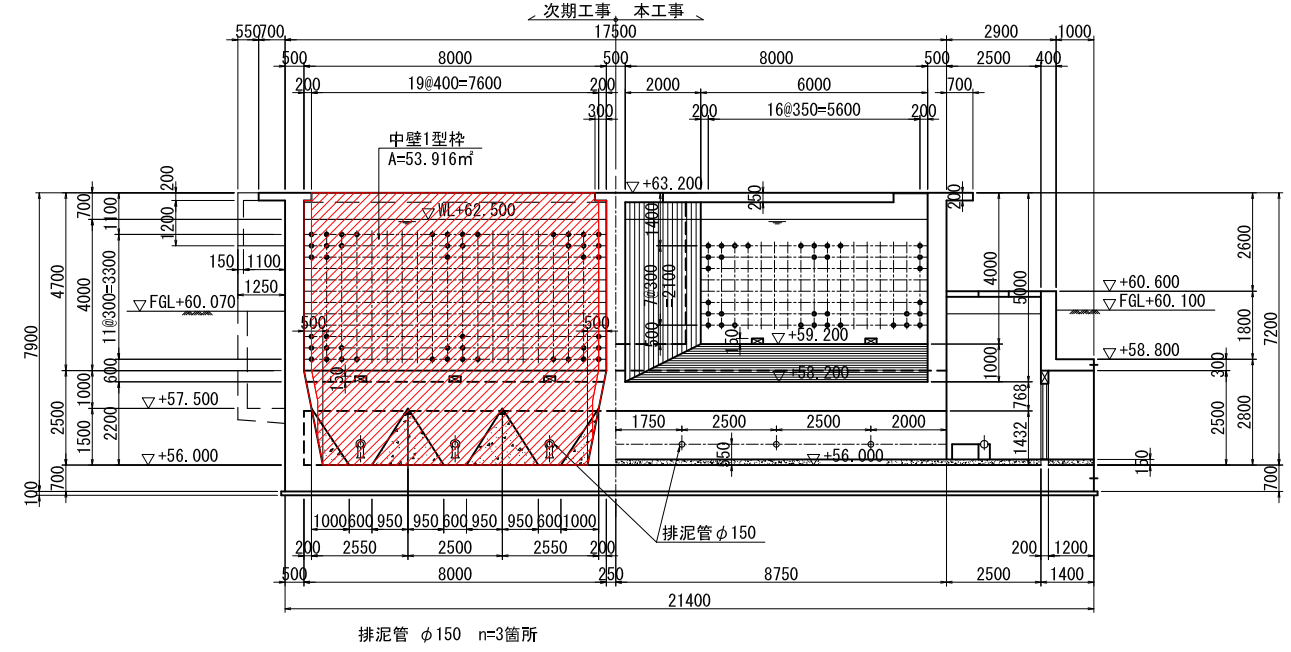
中壁1・中壁ハンチ（沈澱池-①）

〈沈澱池〉

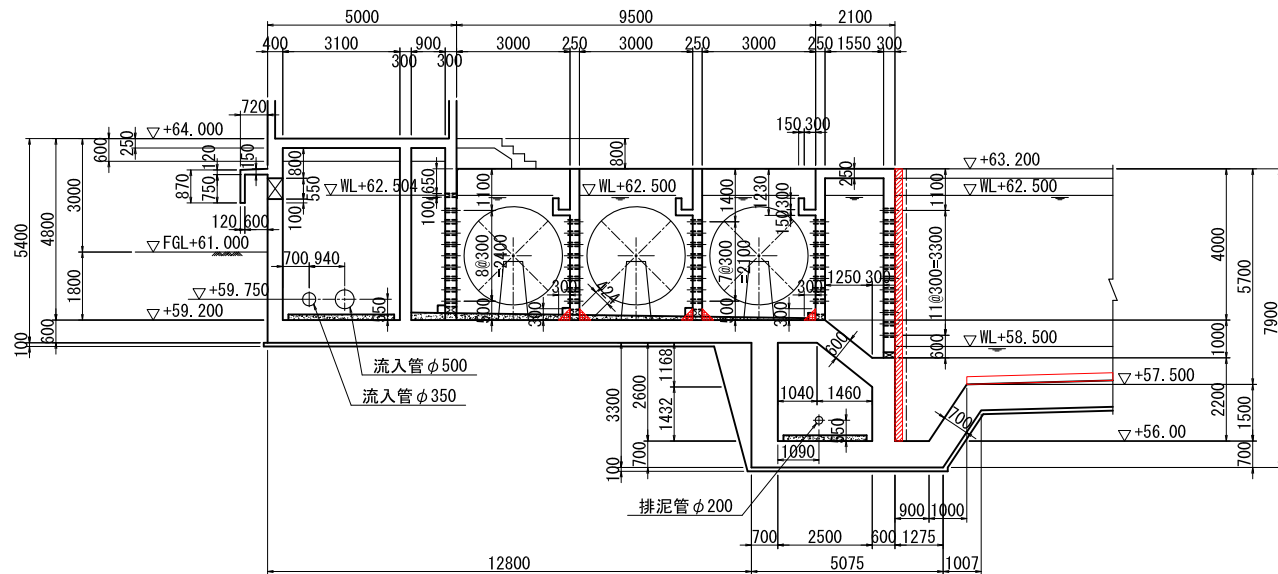
平面図



2-2 断面図

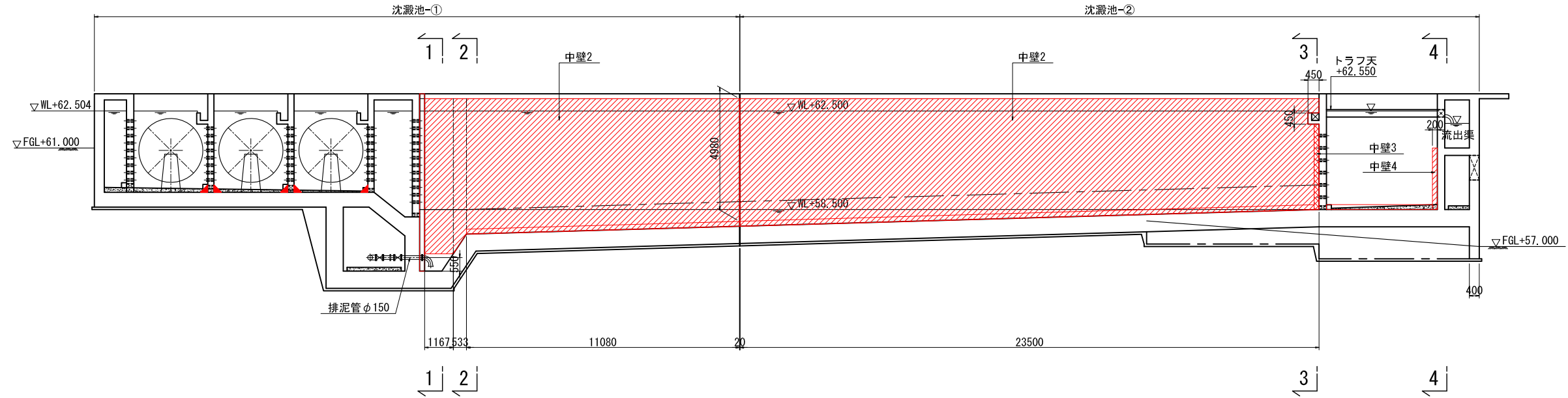


1-1 断面図



〈沈澱池〉

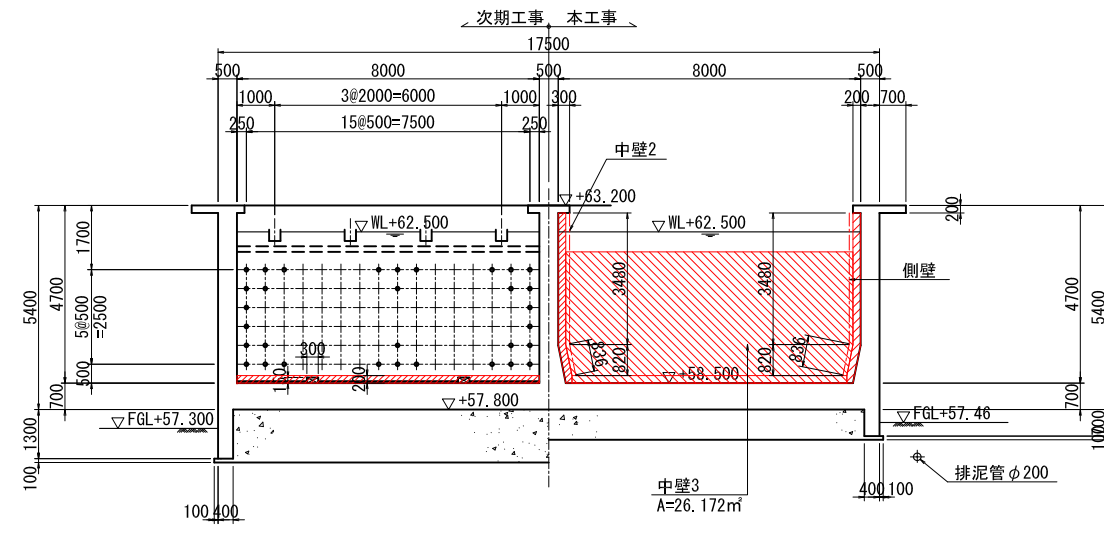
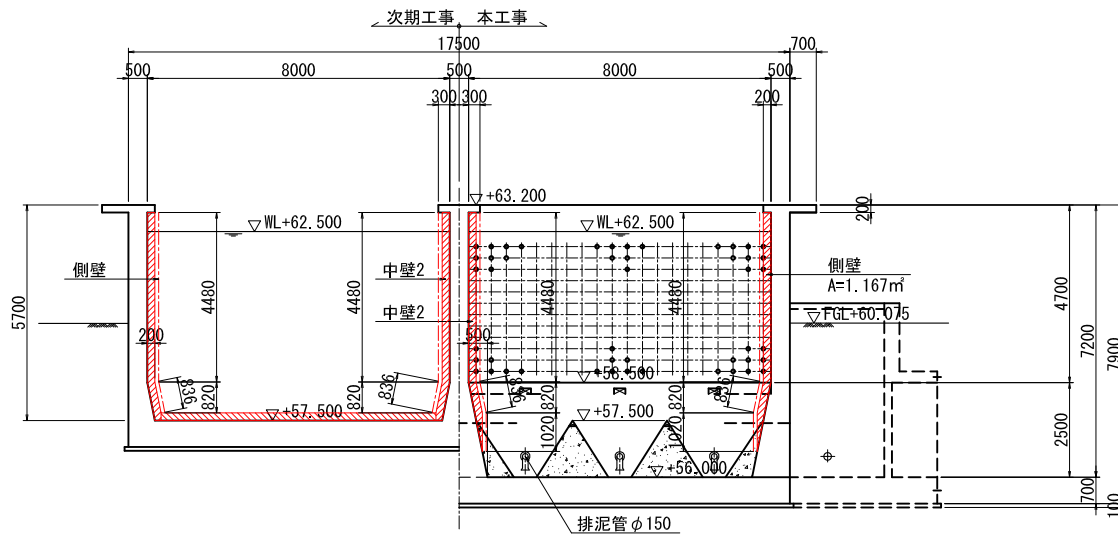
縦断面



2-2 断面図

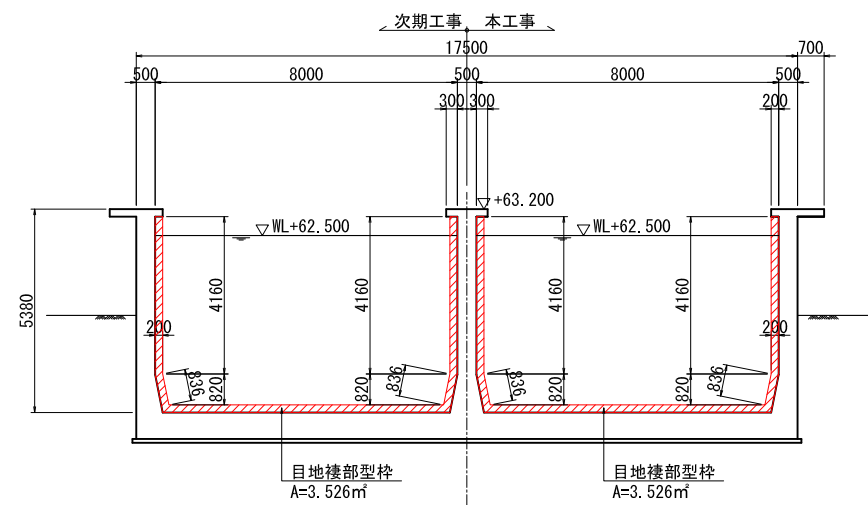
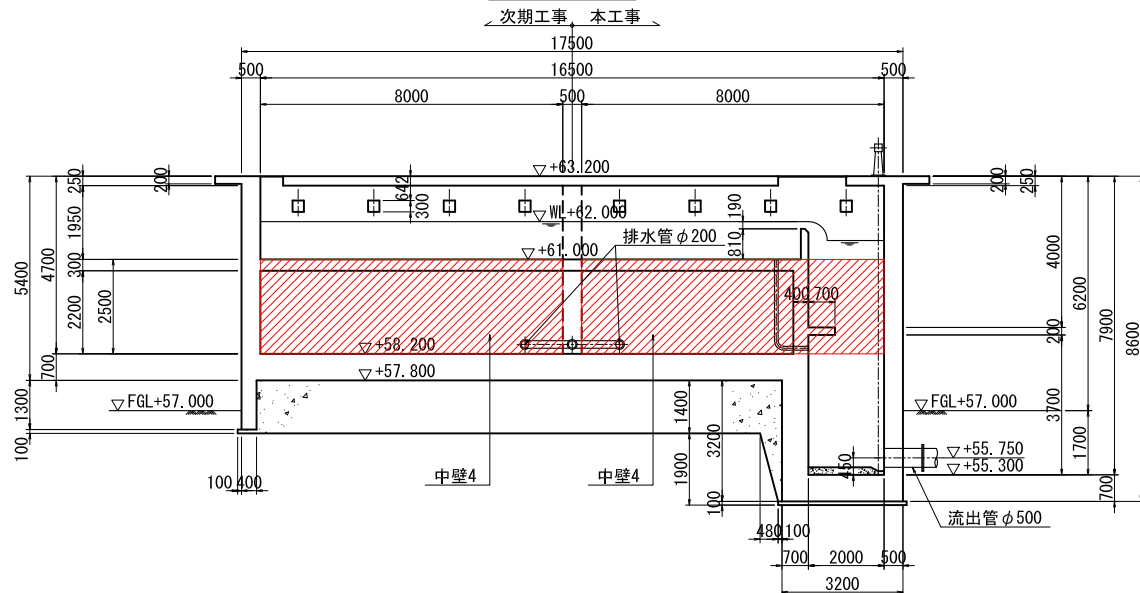
1-1 断面図

3-3 断面図



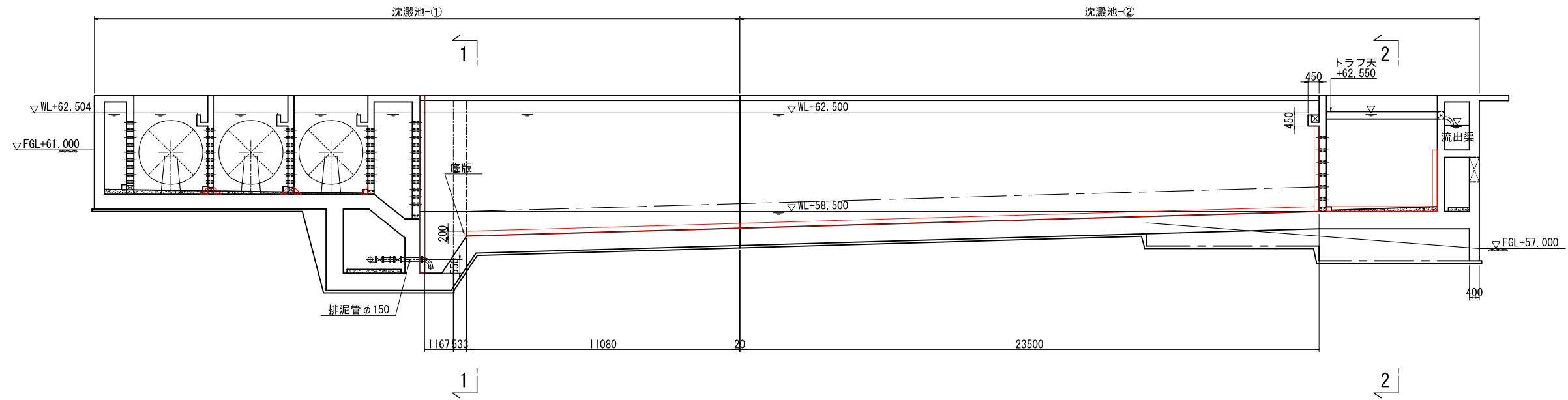
4-4 断面図

目地部断面図

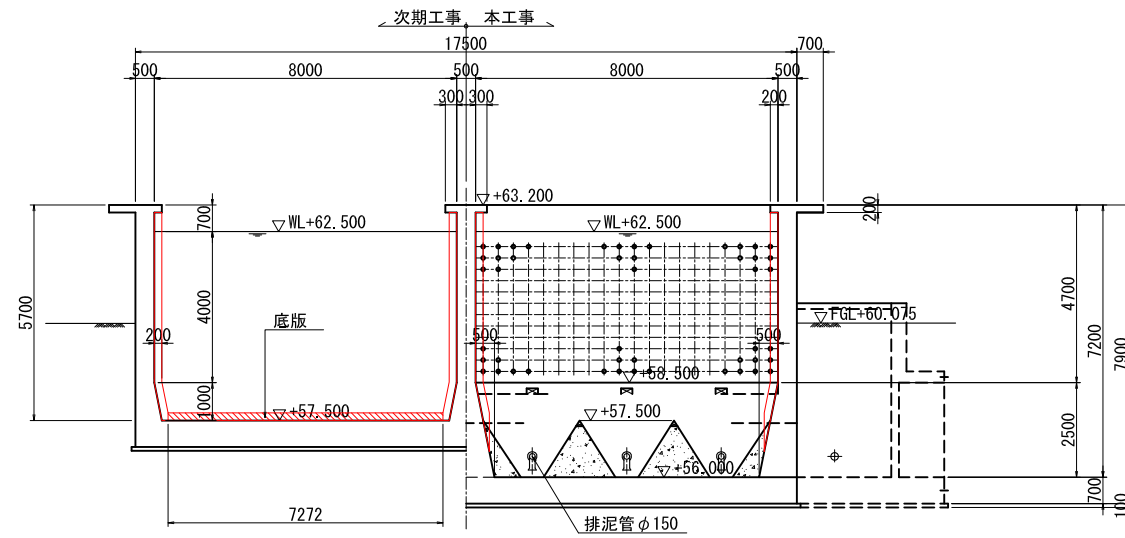


〈沈澱池〉

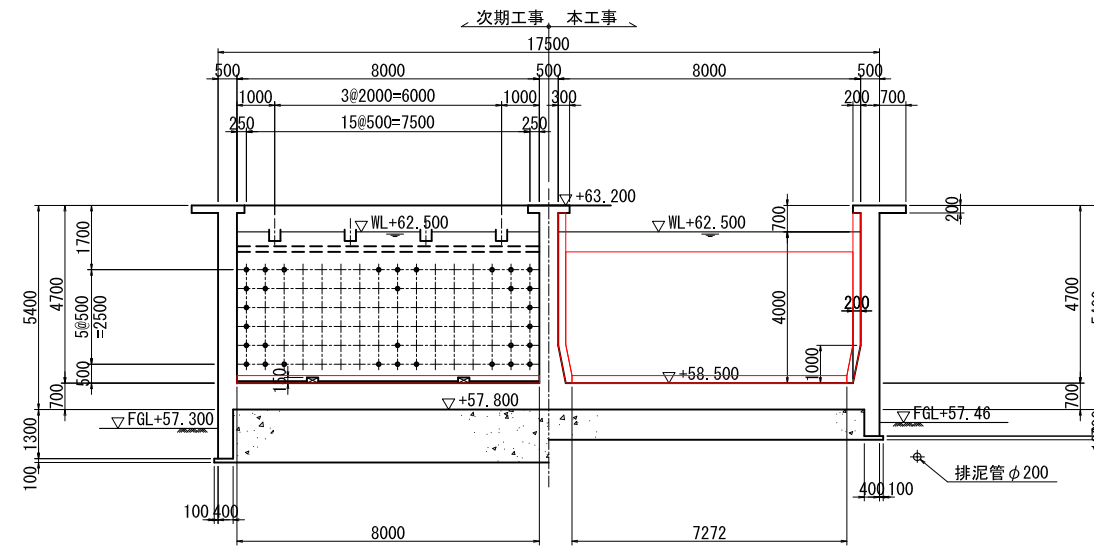
縦断面



1-1 断面図



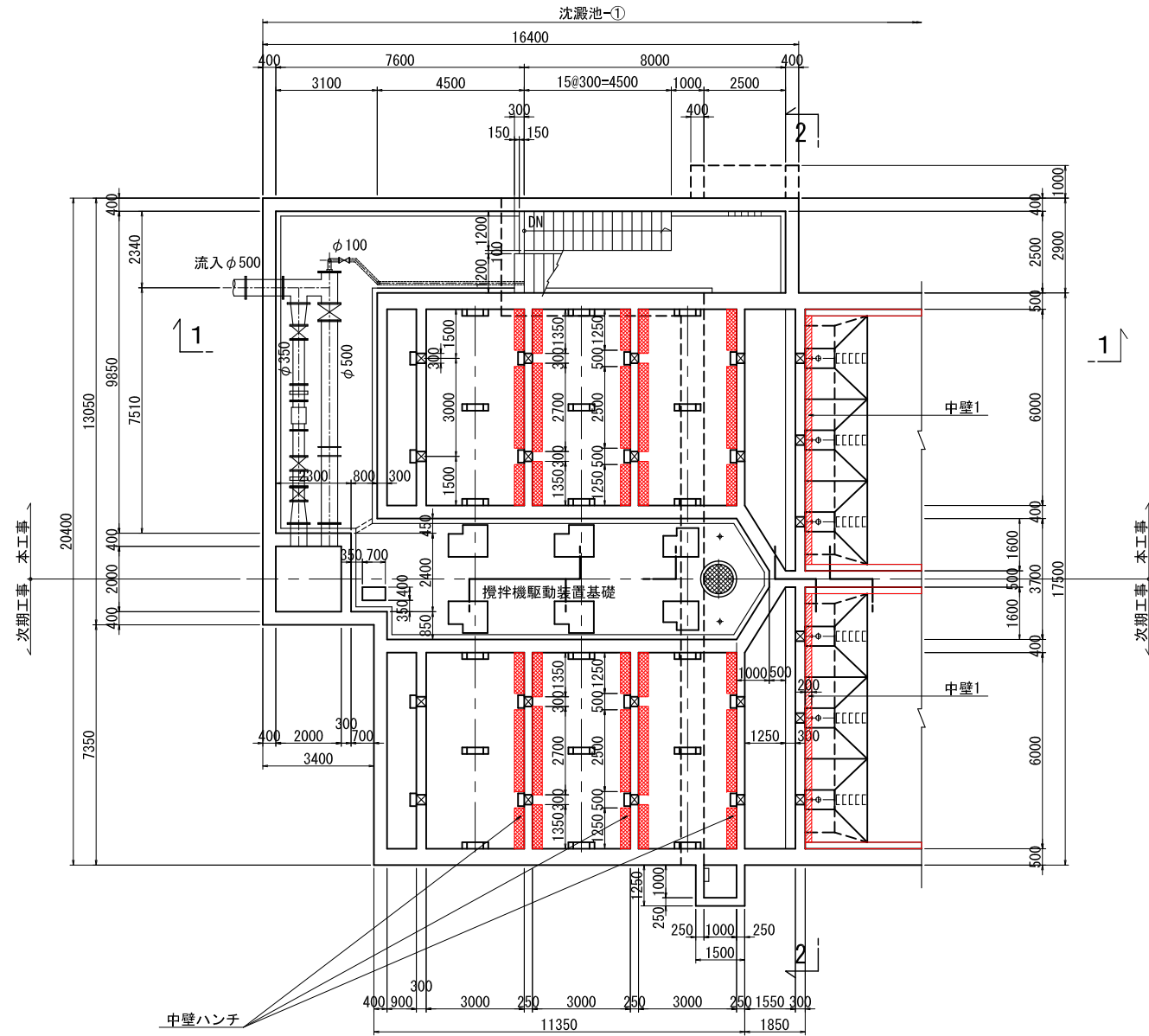
2-2 断面図



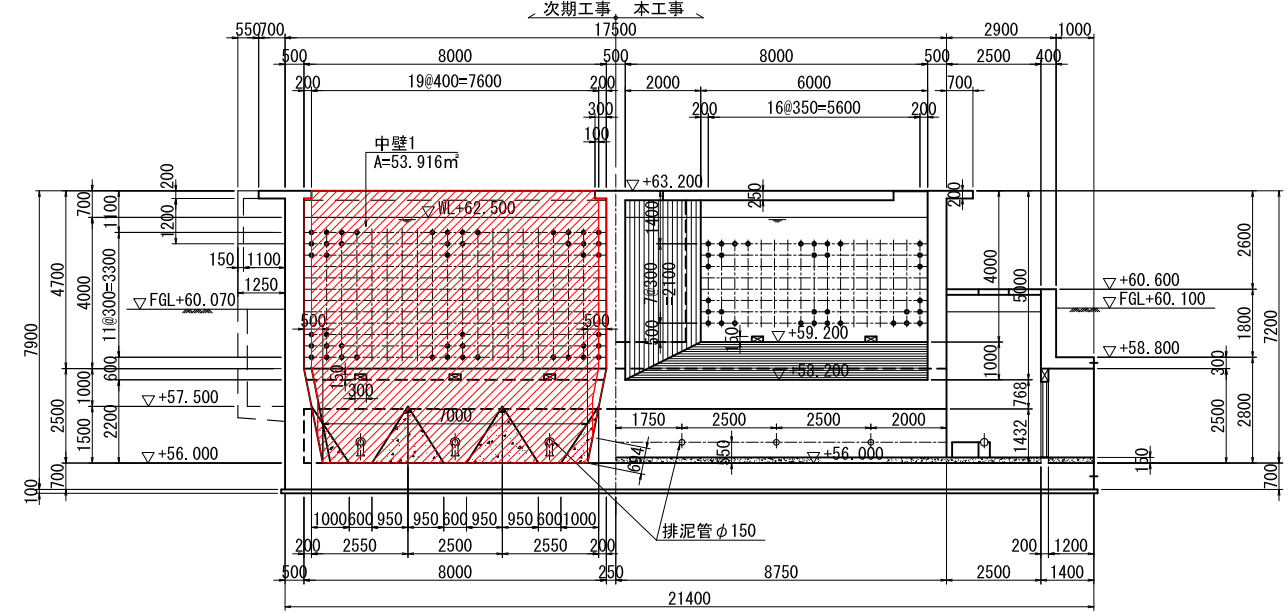
チッピング根拠図  
 中壁1・中壁ハンチ (沈澱池-①)

〈沈澱池〉

平面図

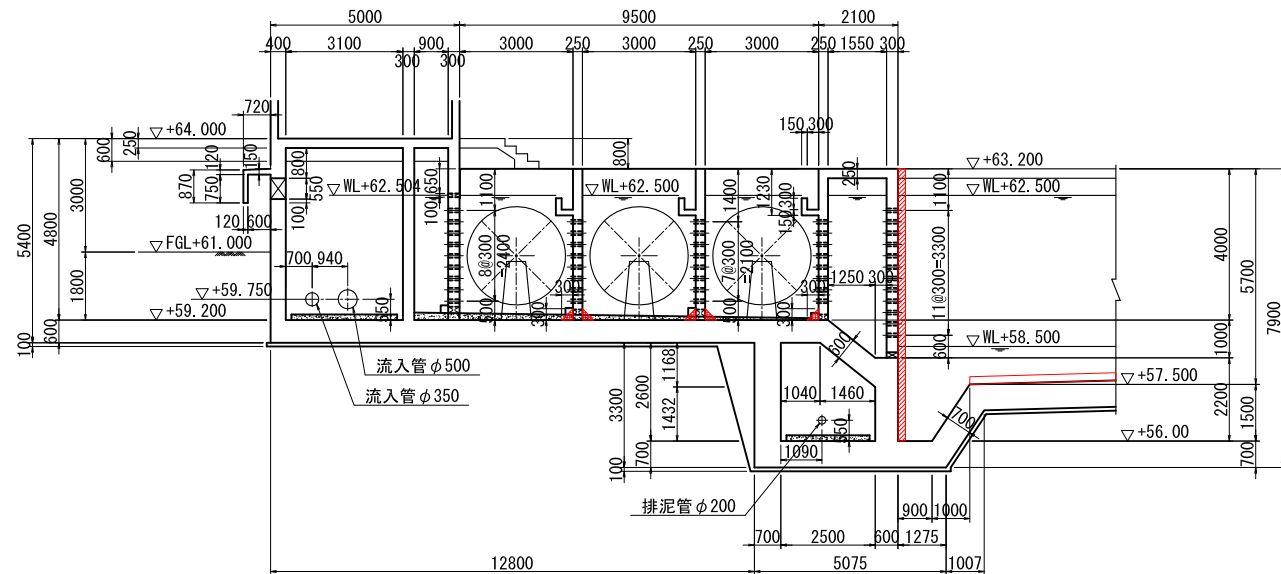


2-2 断面図



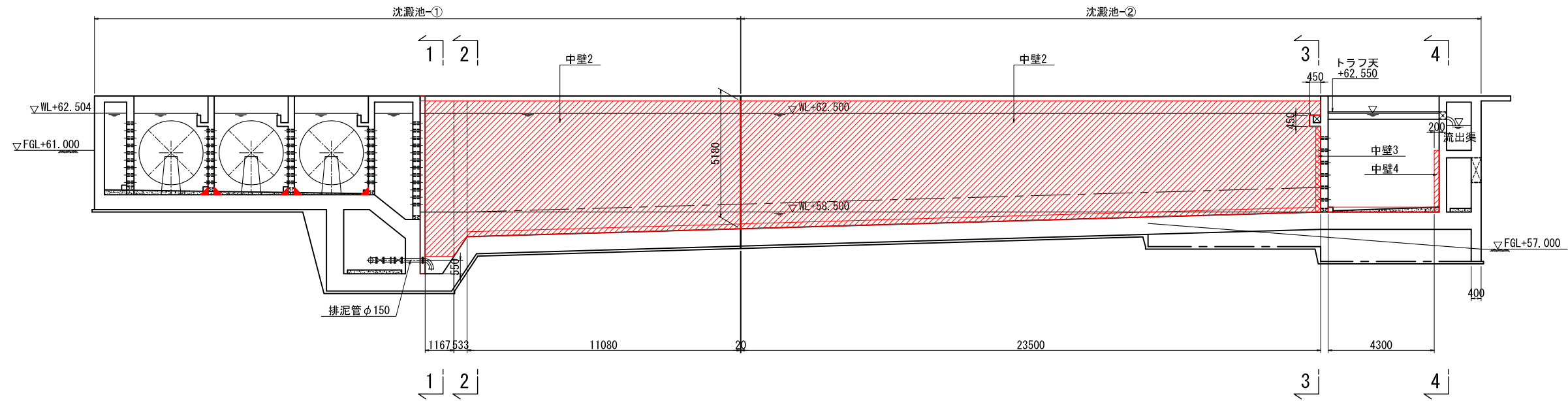
整流壁パイプ φ100 n=216箇所

1-1 断面図



〈沈澱池〉

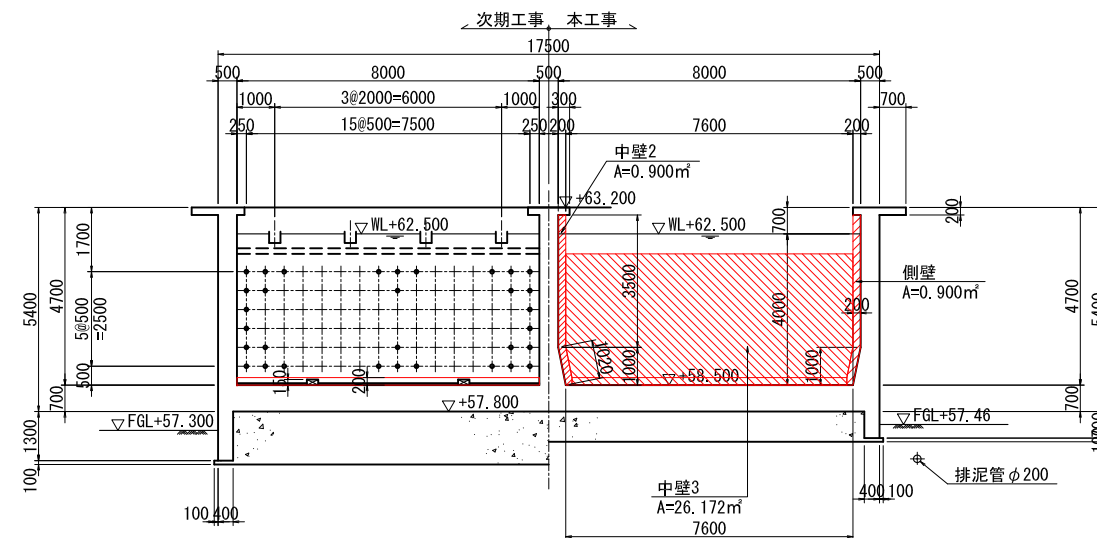
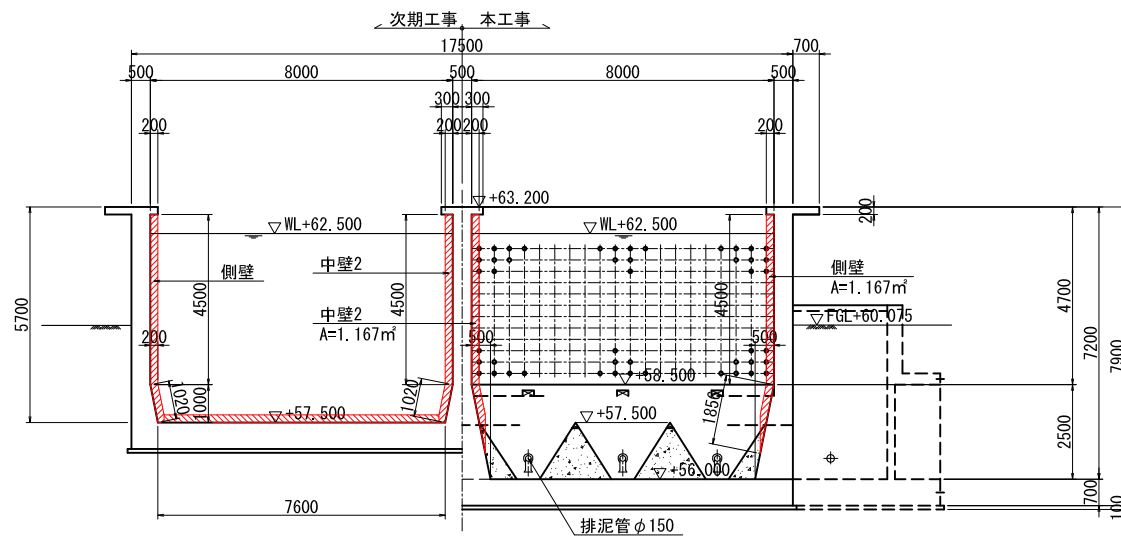
縦断面



2-2 断面図

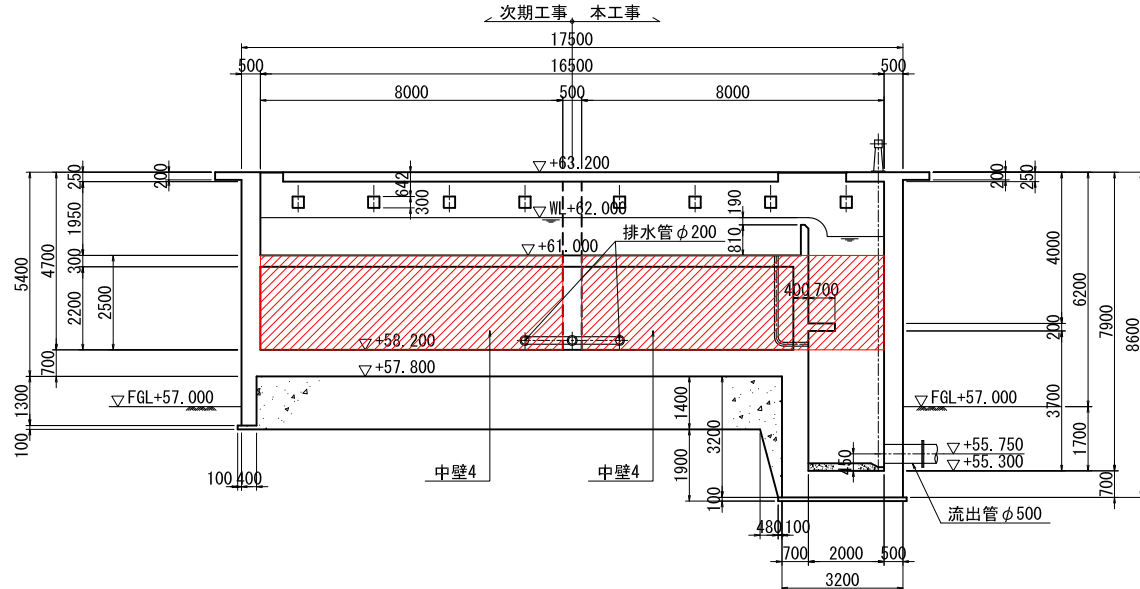
1-1 断面図

3-3 断面図



4-4 断面図

目地部断面図

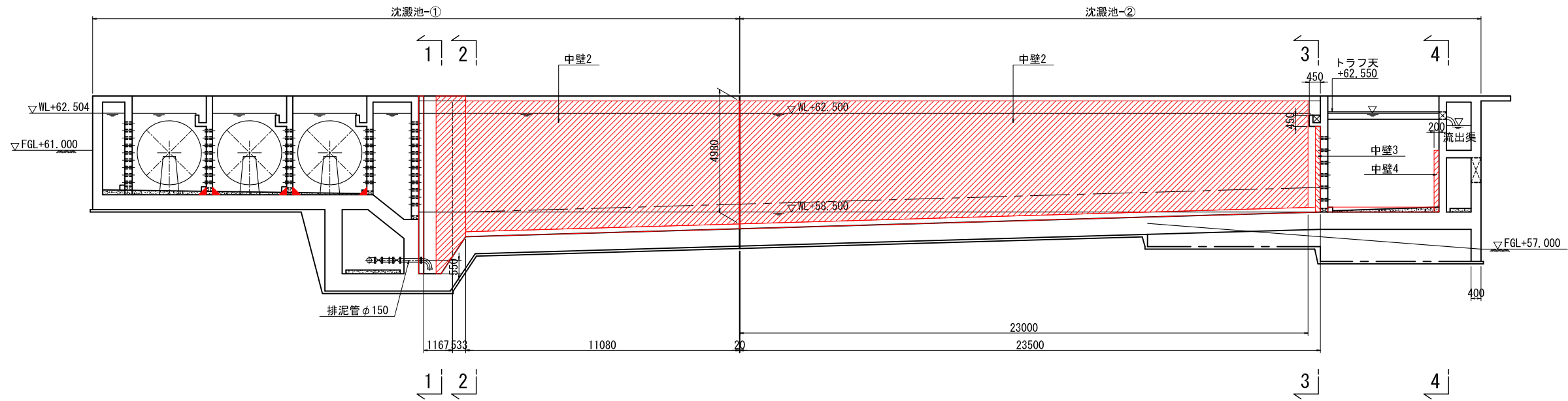






〈沈澱池〉

縦断面

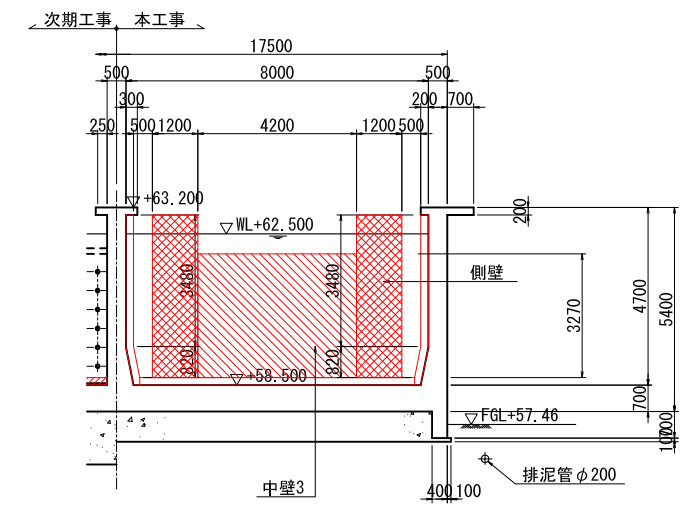
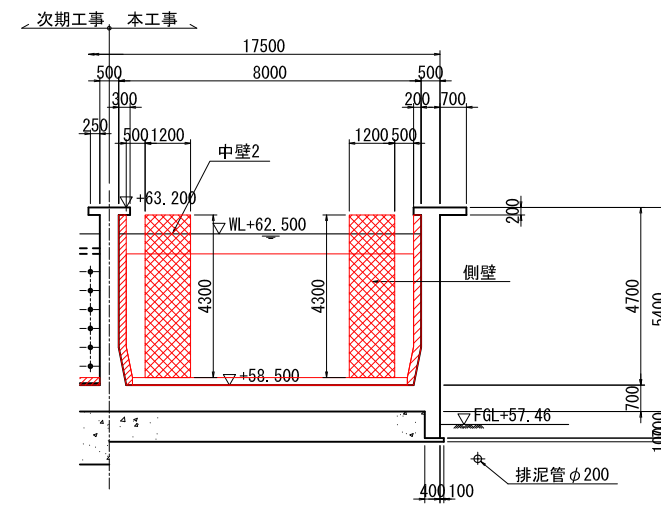
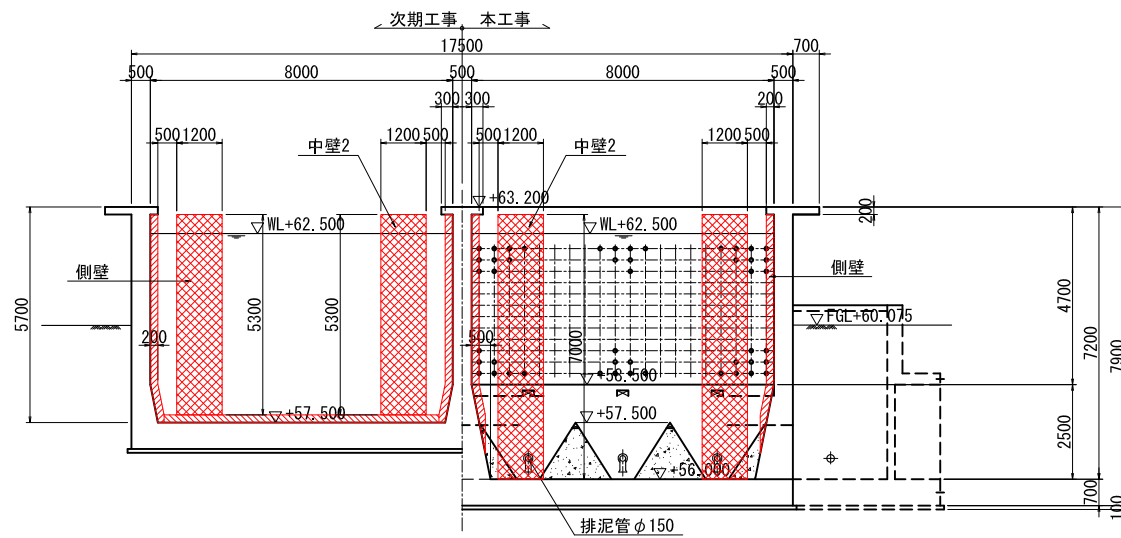


2-2 断面図

1-1 断面図

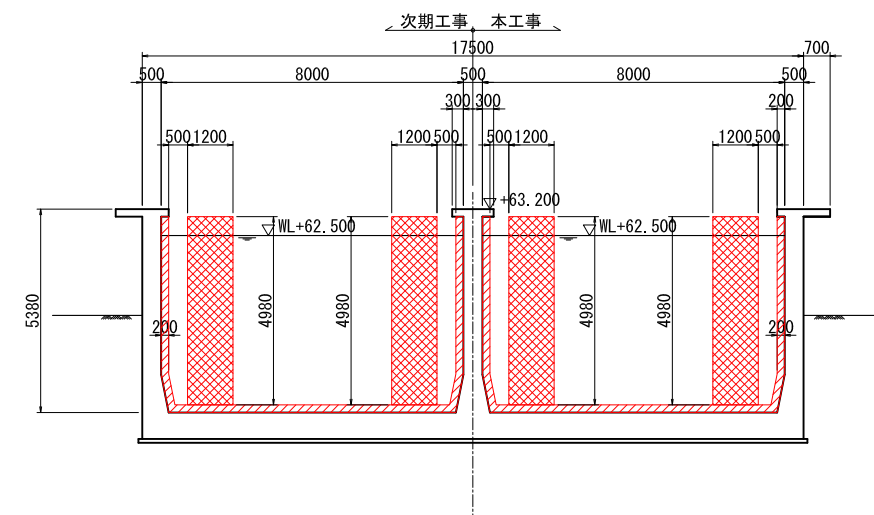
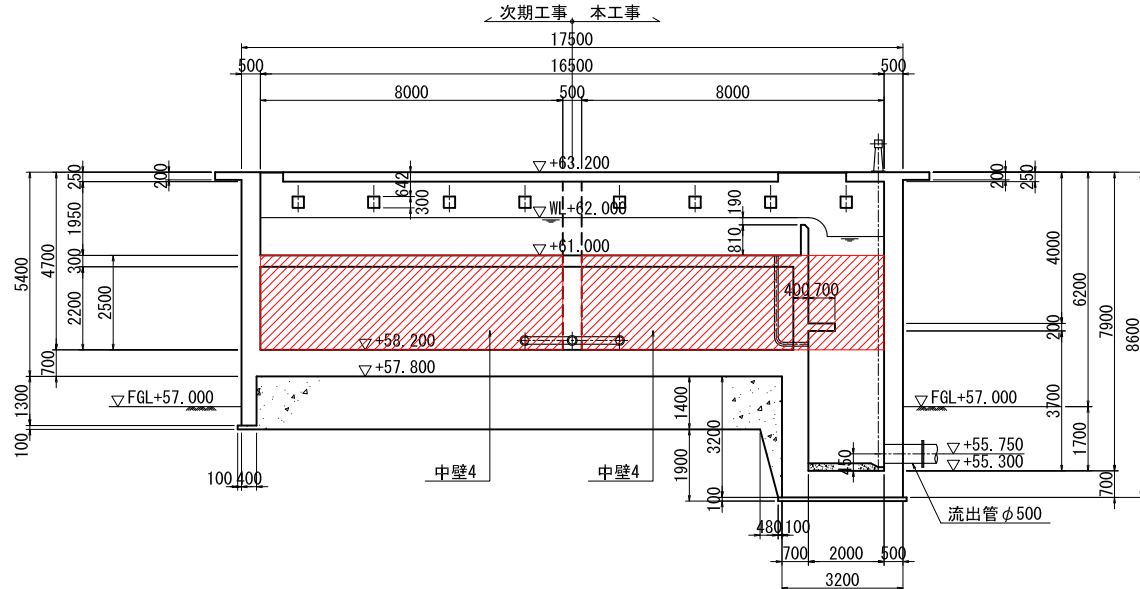
3-3 断面図

3-3 断面図



4-4 断面図

目地部断面図



工種	算式	数量
3.撤去工 3-1. 沈澱池① 均しコンクリート撤去	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.140 + 0.146) \times 0.400 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.286$ $V2 = 1/2 \times (0.136 + 0.131) \times 0.400 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.288$ $V3 = 1/2 \times (0.094 + 0.099) \times 0.400 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.193$ $V4 = 1/2 \times (0.084 + 0.090) \times 0.400 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.188$ $V5 = 1/2 \times (0.050 + 0.053) \times 0.200 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.052$ $\underline{\Sigma v = 1.007}$	1.007 m <sup>3</sup>
無筋コンクリート撤去	$V1 = [1/2 \times 1.900 \times 1.500 \times 0.900 + 1/3 \times (1/2 \times 1.900 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 3.515$ $V2 = [1/2 \times 0.700 \times 1.500 \times 0.900 + 1/3 \times (1/2 \times 0.700 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 1.295$ $\underline{\Sigma v = 4.810}$	4.810 m <sup>3</sup>
3-2. 沈澱池② 均しコンクリート撤去	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.050 + 0.200) \times 4.300 \times 8.000 = 4.300$ $-V1 = -1/2 \times (0.150 + 0.200) \times 1.430 \times 0.300 = -0.075$ $\underline{\Sigma v = 4.225}$	4.225 m <sup>3</sup>
タラップ撤去	$h = 2.100 \text{ m} , n = 1 \text{ 箇所}$	
コンクリート撤去 (開口新設)	$V = 0.150 \times 0.300 \times 0.300 \times 2 = 0.027$ $\underline{\Sigma v = 0.027}$	0.027 m <sup>3</sup>

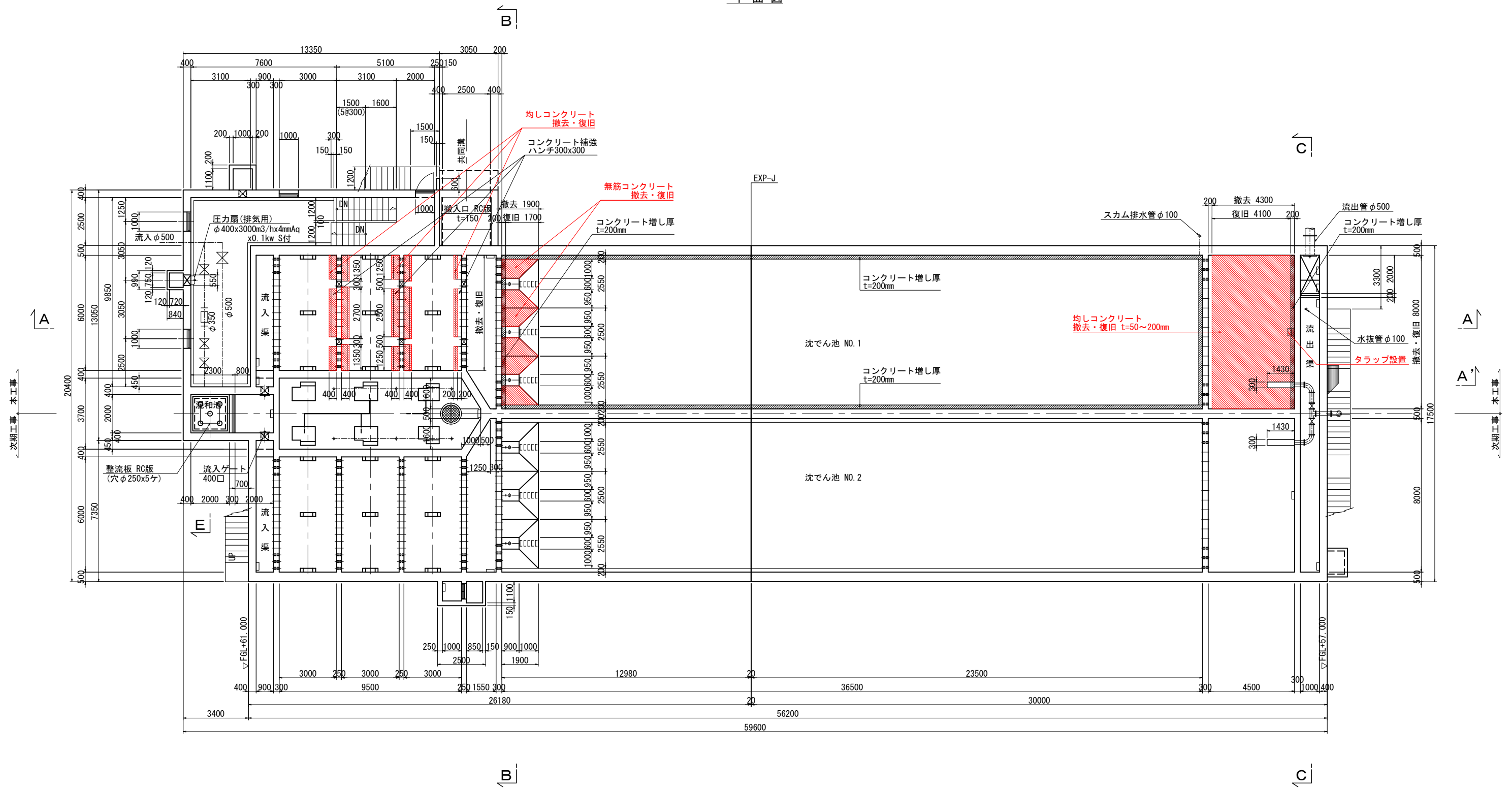
工種	算式	数量
4.復旧工 4-1. 沈澱池① 均しコンクリート復旧	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.100 + 0.242) \times 0.146 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.125$ $V2 = 1/2 \times (0.100 + 0.234) \times 0.136 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.123$ $V3 = 1/2 \times (0.100 + 0.196) \times 0.099 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.073$ $V4 = 1/2 \times (0.100 + 0.187) \times 0.090 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.070$ $V5 = 1/2 \times (0.100 + 0.151) \times 0.053 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.033$ $\underline{\Sigma v = 0.424}$	0.424 m <sup>3</sup>
無筋コンクリート復旧 コンクリート	$V1 = [1/2 \times 1.900 \times 1.500 \times 0.700 + 1/3 \times (1/2 \times 1.900 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 2.945$ $V2 = [1/2 \times 0.700 \times 1.500 \times 0.700 + 1/3 \times (1/2 \times 0.700 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 1.085$ $-V2 = [-1/2 \times 0.573 \times 0.164 \times 0.700 - 1/2 \times (1/2 \times 0.573 \times 0.164) \times 1.000] \times 2 = -0.113$ $\underline{\Sigma v = 3.917}$	3.917 m <sup>3</sup>
型枠	$A1 = [1/2 \times (0.700 + 1.700) \times 1.776] \times 2 \times 2 = 8.525$ $A2 = [1/2 \times (0.700 + 1.700) \times 1.507] \times 2 = 3.617$ $\underline{\Sigma A = 12.142}$	12.142 m <sup>2</sup>
4-2. 沈澱池② 均しコンクリート復旧	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.050 + 0.200) \times 4.100 \times 8.000 = 4.100$ $-V1 = -1/2 \times (0.155 + 0.200) \times 1.430 \times 0.300 = -0.076$ $\underline{\Sigma v = 4.024}$	4.024 m <sup>3</sup>
タラップ復旧	$h = 2.000 \text{ m} , n = 1 \text{ 箇所}$	

工種	算式	数量
コンクリート復旧 (開口閉塞)	$V = 0.150 \times 0.300 \times 0.300 \times 2 = 0.027$ <hr/> $\Sigma v = 0.027$	0.027 m <sup>3</sup>
型枠 (開口閉塞)	$A = 0.150 \times 0.300 \times 2 \times 2 = 0.180$ <hr/> $\Sigma A = 0.180$	0.180 m <sup>2</sup>

撤去復旧図(1) S=1/100

＜薬品沈澱池(No.1)＞

平面図

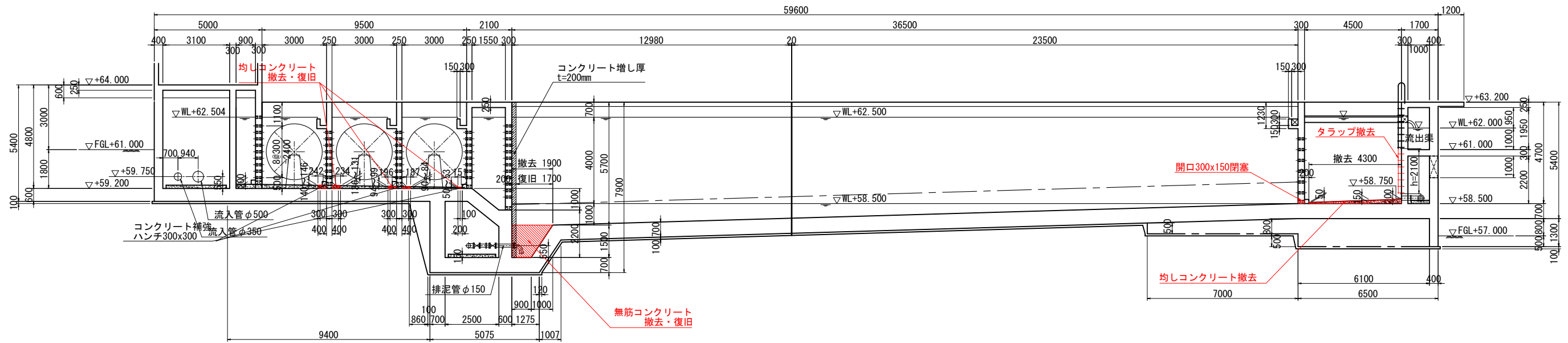


撤去・復旧範囲

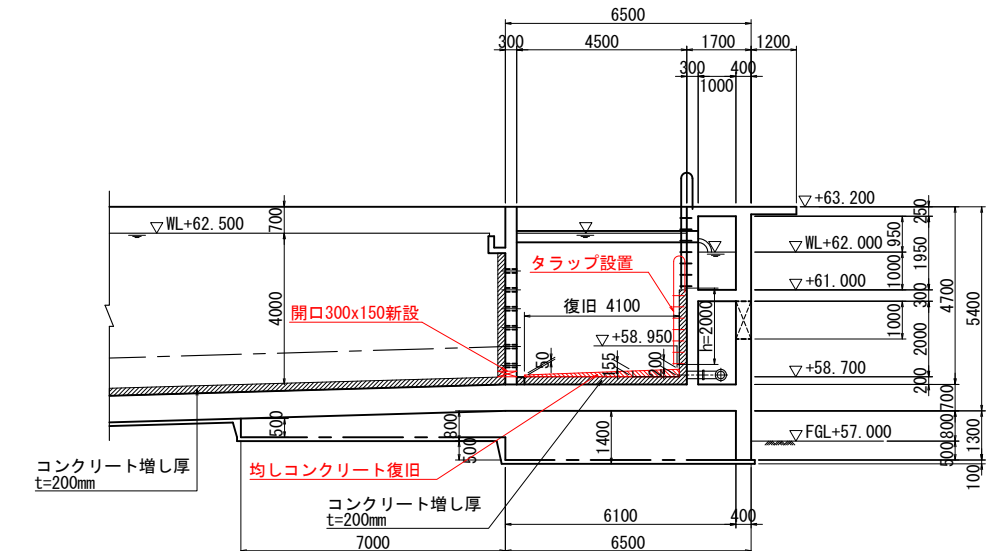
名護市中央浄水場耐震補強工事(その1)	
位置	名護市 市内
図面	撤去復旧図(1)
縮尺	1/100
図面番号	26 葉中 10 葉
名護市 環境水道部 水道施設課	

撤去復旧図(2) S=1/100  
 <薬品沈澱池(No. 1)>

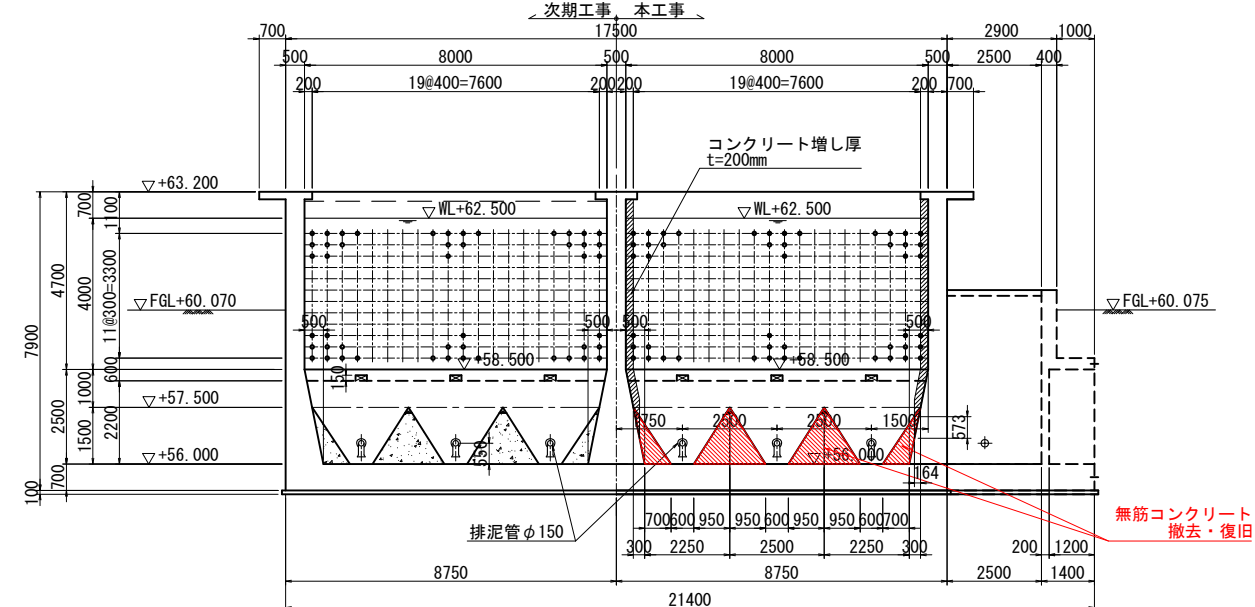
A-A 断面図



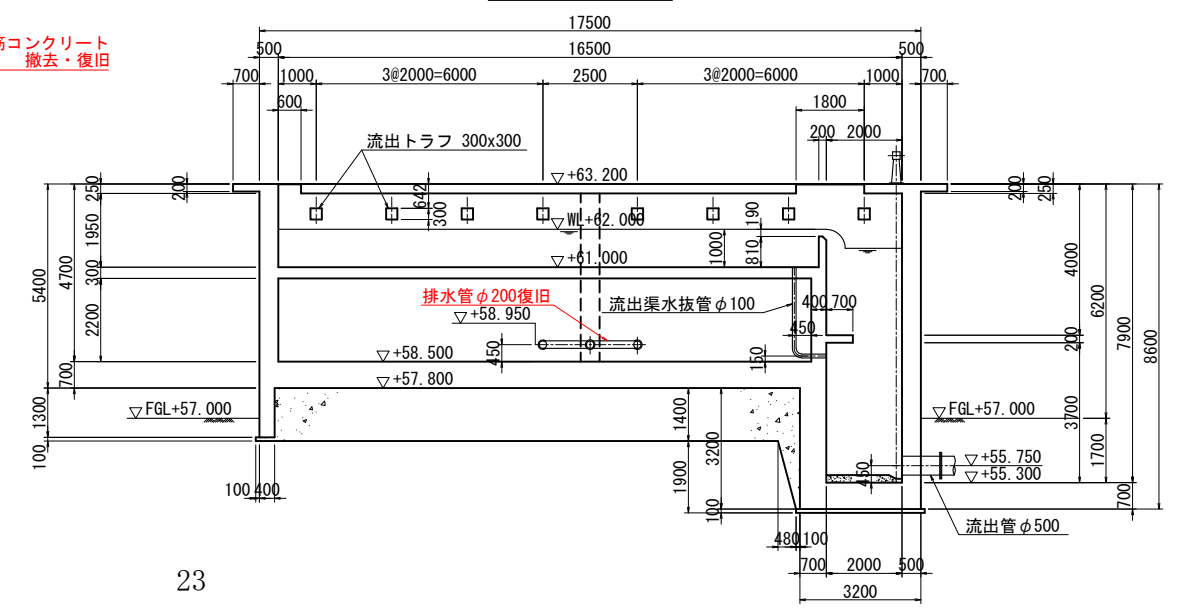
A' 断面図 (耐震補強後)



B-B 断面図



C-C 断面図



撤去・復旧範囲

名護市中央浄水場耐震補強工事 (その1)	
位置	名護市 地内
図面	撤去復旧図(2)
縮尺	1/100
図面番号	26 葉中 11 葉
名護市 環境水道部 水道施設課	

# 名護市中央浄水場機械設備更新工事

## 数量計算書

(No. 2 )

## 目 次

PAGE

1. 数量集計表	1
2. 補強工数量	2
3. 撤 去 工	39
4. 復 旧 工	41

# 1 数量集計表

名護市中央浄水場耐震補強数量 (No.2)

工種	規格	単位	沈澱池①	沈澱池②	合計	備考	
コンクリート	鉄筋	m <sup>3</sup>	55.3	100.3	155.6		
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	202.6	265.1	467.8		
	合板円形型枠	m <sup>2</sup>	0.0	0.0	0.0		
目地材		m <sup>2</sup>	3.5	0.0	3.5		
チッピング		m <sup>2</sup>	301.4	504.1	805.5		
足場工	手摺先行型枠組足場	掛m <sup>2</sup>	161.4	247.2	408.6		
	単管足場	掛m <sup>2</sup>	0.0	0.0	0.0		
支保工	パイプサポート支保 40kN/m <sup>2</sup> 以下	空m <sup>3</sup>	0.0	0.0	0.0		
鉄筋工	鉄筋重量	D13	kg		5,081.3	5,081.3	
		D16	kg		3,270.2	3,270.2	
		D19	kg		0.0	0.0	
		D22	kg		0.0	0.0	
		D25	kg		0.0	0.0	
		D29	kg		0.0	0.0	
		D32	kg		0.0	0.0	
		計	箇所		8,351.5	8,351.5	
	モルタルアンカー 水平方向	D13	箇所		2,930	2,930	
		D16	箇所		388	388	
		D19	箇所		0	0	
		D22	箇所		0	0	
		D25	箇所		0	0	
		D29	箇所		0	0	
		D32	箇所		0	0	
		計	箇所		3,318	3,318	
	モルタルアンカー 鉛直方向	D13	箇所		2,102	2,102	
		D16	箇所		70	70	
		D19	箇所		0	0	
		D22	箇所		0	0	
		D25	箇所		0	0	
D29		箇所		0	0		
D32		箇所		0	0		
	計	箇所		2,172	2,172		
モルタル充填工	アンカー施工用	m <sup>3</sup>		0.5	0.5		
撤去工	均しコンクリート	m <sup>3</sup>	1.0	4.2	5.2		
	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	4.8	—	4.8		
	鉄筋コンクリート	m <sup>3</sup>	—	0.03	0.03		
	タラップ	箇所	—	1	1		
復旧工	均しコンクリート	m <sup>3</sup>	0.4	4.0	4.4		
	無筋コンクリート	m <sup>3</sup>	3.9	—	3.9		
	鉄筋コンクリート	m <sup>3</sup>	—	0.03	0.03		
	型 枠	m <sup>2</sup>	12.1	0.2	12.3		
	タラップ	箇所	—	1	1		

工種	算式	数量	
2-2. 沈殿池 2-2-1. 沈殿池-① コンクリート 1) 中壁ハンチ  2) 中壁1  3) 側壁  4) 中壁2  5) 底版	$V1-1 = 1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times (1.250 \times 2 + 2.500) \times 3 = 0.675$		
	$V1-2 = 1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times (1.350 \times 2 + 2.700) \times 2 = 0.486$		
	$V2-1 = 53.916 \times 0.200 = 10.783$		
	$V2-2 = -\pi/4 \times 0.100^2 \times 0.200 \times 216 = -0.339$		
	$V2-3 = -0.150 \times 0.300 \times 0.200 \times 3 = -0.027$		
	$V3-1 = 1.167 \times 1.167 = 1.362$		
	$V3-2 = (1.167 + 1.100) \times 1/2 \times 0.533 = 0.604$		
	$V3-3 = (1.100 + 1.036) \times 1/2 \times 11.080 = 11.833$		
	$V4-1 = 1.167 \times 1.167 = 1.362$		
	$V4-2 = (1.167 + 1.100) \times 1/2 \times 0.533 = 0.604$		
	$V4-3 = (1.100 + 1.036) \times 1/2 \times 11.080 = 11.833$		
	$V5 = 2.216 \times 7.272 = 16.115$		
	$\Sigma v = 55.291$	55.291 m <sup>3</sup>	
	型枠 1) 中壁ハンチ  2) 中壁1	$A1-1 = 0.424 \times (1.250 \times 2 + 2.500) \times 3 \times 2 = 6.360$	
		$A1-2 = 0.424 \times (1.350 \times 2 + 2.700) \times 2 \times 2 = 4.579$	
		$A1-2 = 1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times 4 \times 5 \times 2 = 0.900$	
		$A2-1 = 53.916 \times 2 = 53.916$	
$A2-2 = -\pi/4 \times 0.150^2 \times 3 \times 2 = -0.053$			
$A2-3 = -0.150 \times 0.300 \times 3 \times 2 = -0.135$			
$A2-4 = (0.150 \times 2 + 0.300) \times 0.200 \times 3 = 0.360$			

工種	算式	数量
3) 側壁	A3-1 = (4.480+0.836+1.020) × 1.167 = 7.394	
	A3-2 = (4.480+0.836+1.020+4.480+0.836) × 1/2 × 0.533 = 3.105	
	A3-3 = (4.480+0.836+4.160+0.836) × 1/2 × 11.080 = 57.128	
4) 中壁2	A4-1 = (4.480+0.836+1.020) × 1.167 = 7.394	
	A4-2 = (4.480+0.836+1.020+4.480+0.836) × 1/2 × 0.533 = 3.105	
	A4-3 = (4.480+0.836+4.160+0.836) × 1/2 × 11.080 = 57.128	
5) 底版	A5 = 0.200 × 7.272 = 1.454	
	Σ A = 202.635	202.635 m <sup>2</sup>

工種	算式	数量
チッピング 1) 中壁ハンチ  2) 中壁1  3) 側壁  4) 中壁2  5) 底版	$A1-1 = (0.300+0.300) \times (1.250 \times 2 + 2.500) \times 3 = 9.000$	
	$A1-2 = (0.300+0.300) \times (1.350 \times 2 + 2.700) \times 2 = 6.480$	
	$A1-3 = 1/2 \times 0.300 \times 0.300 \times 5 \times 2 = 0.450$	
	$A2-1 = 53.916 = 53.916$	
	$A2-2 = (0.200 \times 2 + 0.100 + 0.694 \times 2 + 7.000) \times 0.200 = 1.778$	
	$A2-3 = -\pi/4 \times 0.150^2 \times 3 = -0.053$	
	$A2-4 = -\pi/4 \times 0.100^2 \times 216 = -1.696$	
	$A2-5 = -0.150 \times 0.300 \times 3 = -0.135$	
	$A3-1 = (0.200 + 4.500 + 1.856) \times 1.167 = 7.651$	
	$A3-2 = [0.200 + 4.500 + (1.856 + 1.020) \times 1/2] \times 0.533 = 3.272$	
	$A3-3 = [0.200 + (4.500 + 4.180) \times 1/2 + 1.020] \times 11.080 = 61.605$	
	$A3-4 = 1.167 = 1.167$	
	$A4-1 = (0.200 + 4.500 + 1.856) \times 1.167 = 7.651$	
	$A4-2 = [0.200 + 4.500 + (1.856 + 1.020) \times 1/2] \times 0.533 = 3.272$	
	$A4-3 = [0.200 + (4.500 + 4.180) \times 1/2 + 1.020] \times 11.080 = 61.605$	
	$A4-4 = 1.167 = 1.167$	
	$A5 = 11.085 \times 7.600 = 84.246$	
	$\Sigma A = 301.376$	301.376 m <sup>2</sup>

工種	算式	数量																																																
足場工 枠組足場 1) 中壁1  2) 側壁  3) 中壁2	$A1 = 7.200 \times 6.600 = 47.520$ $A2 = (5.300 + 4.980) \times 1/2 \times 11.0800 = 56.951$ $A3 = (5.300 + 4.980) \times 1/2 \times 11.0800 = 56.951$ <hr/> $\Sigma A = 161.422$	161.422 掛m <sup>2</sup>																																																
目地材 1) 補強コンクリート 目地部	型枠根拠図目地部断面図より $A = 3.526 = 3.526$ <hr/> $\Sigma A = 3.526$	3.526 m <sup>2</sup>																																																
鉄筋工	<table border="1" data-bbox="416 972 1038 1301"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">鉄筋重量 (kg)</th> <th colspan="3">モルタルアンカー(箇所)</th> </tr> <tr> <th>水平方向</th> <th>鉛直方向</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D13</td> <td>5,081.3</td> <td>2,930</td> <td>2,102</td> <td>5,032</td> </tr> <tr> <td>D16</td> <td>3,270.2</td> <td>388</td> <td>70</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>D19</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D22</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D25</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D29</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>D32</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,351.5</td> <td>3,318</td> <td>2,172</td> <td>5,490</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="416 1308 1054 1339">※ 沈殿池鉄筋数量は、沈殿池①及び沈殿池②の合計を示す。</p> <p data-bbox="416 1373 560 1404">モルタル充填</p> $D13 \quad v = \pi/4 \times 0.023^2 \times 0.195 \times 5032 = 0.408$ $D16 \quad v = \pi/4 \times 0.026^2 \times 0.240 \times 458 = 0.058$ <hr/> $\Sigma v = 0.466$		鉄筋重量 (kg)	モルタルアンカー(箇所)			水平方向	鉛直方向	合計	D13	5,081.3	2,930	2,102	5,032	D16	3,270.2	388	70	458	D19	—	—	—	—	D22	—	—	—	—	D25	—	—	—	—	D29	—	—	—	—	D32	—	—	—	—	合計	8,351.5	3,318	2,172	5,490	0.5 m <sup>3</sup>
	鉄筋重量 (kg)			モルタルアンカー(箇所)																																														
		水平方向	鉛直方向	合計																																														
D13	5,081.3	2,930	2,102	5,032																																														
D16	3,270.2	388	70	458																																														
D19	—	—	—	—																																														
D22	—	—	—	—																																														
D25	—	—	—	—																																														
D29	—	—	—	—																																														
D32	—	—	—	—																																														
合計	8,351.5	3,318	2,172	5,490																																														

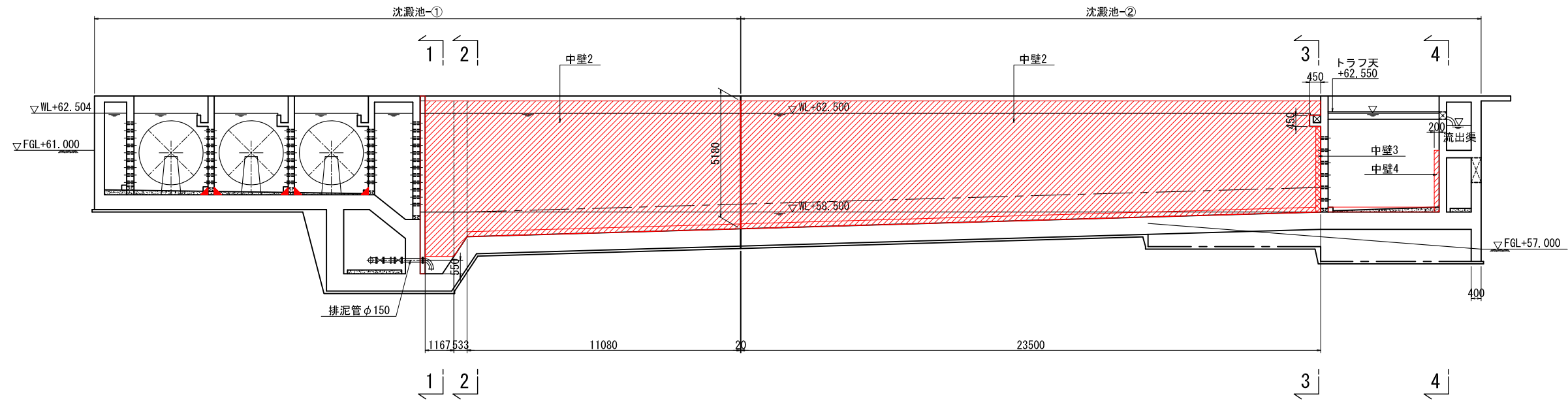
工種	算式	数量
2-2-2. 沈殿池-② コンクリート 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4  5) 底版1  6) 底版2  型枠 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4	$V1-1 = (1.036 + 0.900) \times 1/2 \times 23.500 = 22.748$	
	$V1-2 = -0.450 \times 0.200 \times 0.450 = -0.041$	
	$V2-1 = (1.036 + 0.900) \times 1/2 \times 23.500 = 22.748$	
	$V2-2 = -0.450 \times 0.200 \times 0.450 = -0.041$	
	$V3-1 = 26.172 \times 0.200 = 5.234$	
	$V3-2 = -\pi/4 \times 0.100^2 \times 0.200 \times 94 = -0.148$	
	$V3-3 = -0.150 \times 0.300 \times 0.200 \times 2 = -0.018$	
	$V4-1 = 2.500 \times 8.000 \times 0.200 = 4.000$	
	$V4-2 = -\pi/4 \times 0.200^2 \times 0.200 = -0.006$	
	$V5 = 5.355 \times 7.272 = 38.942$	
	$V6 = 0.860 \times 8.000 = 6.880$	
	$\Sigma v = 100.298$	100.298 m <sup>3</sup>
	$A1 = (4.160 + 0.836 + 3.480 + 0.836) \times 1/2 \times 23.500 = 109.416$	
	$A2 = (4.160 + 0.836 + 3.480 + 0.836) \times 1/2 \times 23.500 = 109.416$	
	$A3-1 = 26.172 = 26.172$	
	$A3-2 = -0.150 \times 0.300 \times 2 = -0.090$	
	$A3-3 = (0.150 \times 2 + 0.300) \times 0.200 \times 2 = 0.240$	
	$A4-1 = 2.500 \times 8.000 = 20.000$	
	$A4-2 = -\pi/4 \times 0.200^2 = -0.031$	
	$\Sigma A = 265.123$	265.123 m <sup>2</sup>

工種	算式	数量	
チッピング 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4  5) 底版1  6) 底版2	$A1-1 = [0.200 + (4.180 + 3.500) \times 1/2 + 1.020] \times 23.500 = 118.910$		
	$A1-2 = 0.900 - 0.450 \times 0.200 = 0.810$		
	$A1-3 = -0.450 \times 0.450 = -0.203$		
	$A2-1 = [0.200 + (4.180 + 3.500) \times 1/2 + 1.020] \times 23.500 = 118.910$		
	$A2-2 = 0.900 - 0.450 \times 0.200 = 0.810$		
	$A2-3 = -0.450 \times 0.450 = -0.203$		
	$A3-1 = 26.172 = 26.172$		
	$A3-2 = 0.200 \times 7.600 \times 2 = 3.040$		
	$A4-1 = (2.500 + 0.200) \times 8.000 = 21.600$		
	$A4-2 = 2.500 \times 0.200 \times 2 = 1.000$		
	$A5 = 23.310 \times 7.600 = 177.156$		
	$A6-1 = 4.300 \times 8.000 = 34.400$		
	$A6-2 = 4.300 \times 0.200 \times 2 = 1.720$		
	$\Sigma A = 504.122$	504.122 m <sup>2</sup>	
	足場工 枠組足場 1) 側壁  2) 中壁2  3) 中壁3  4) 中壁4	$A1 = (4.980 + 4.300) \times 1/2 \times 23.000 = 106.720$	
		$A2 = (4.980 + 4.300) \times 1/2 \times 23.000 = 106.720$	
		$A3 = 3.270 \times 4.200 = 13.734$	
		$A4 = 2.500 \times 8.000 = 20.000$	
$\Sigma A = 247.174$		247.174 掛m <sup>2</sup>	



〈沈澱池〉

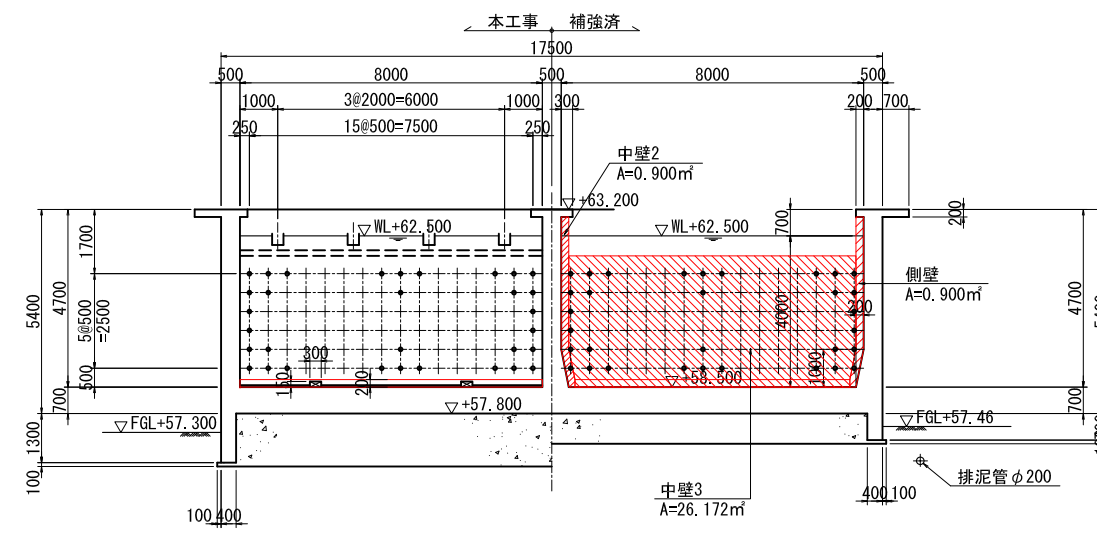
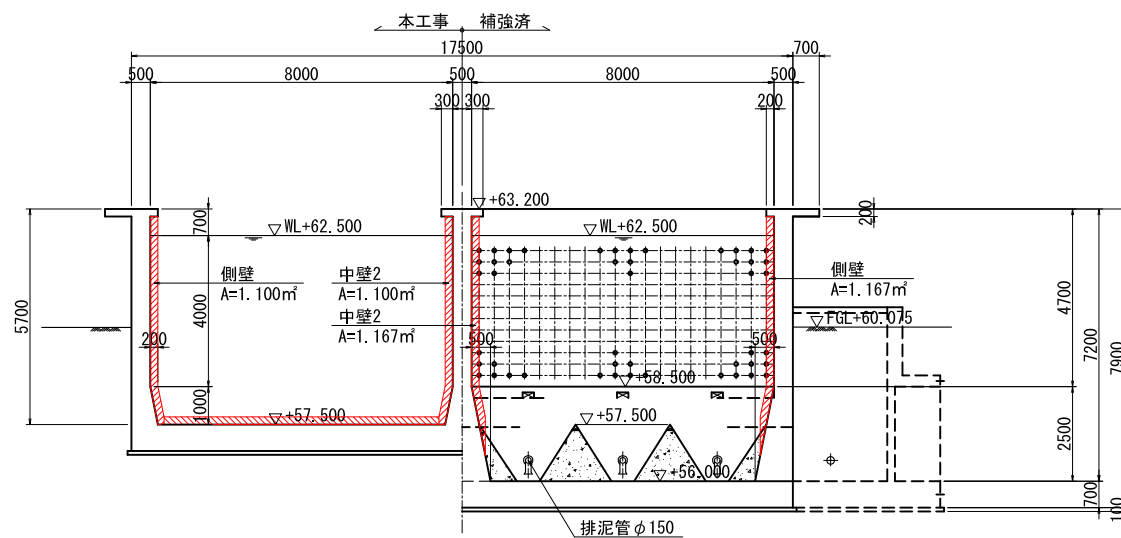
縦断面



2-2 断面図

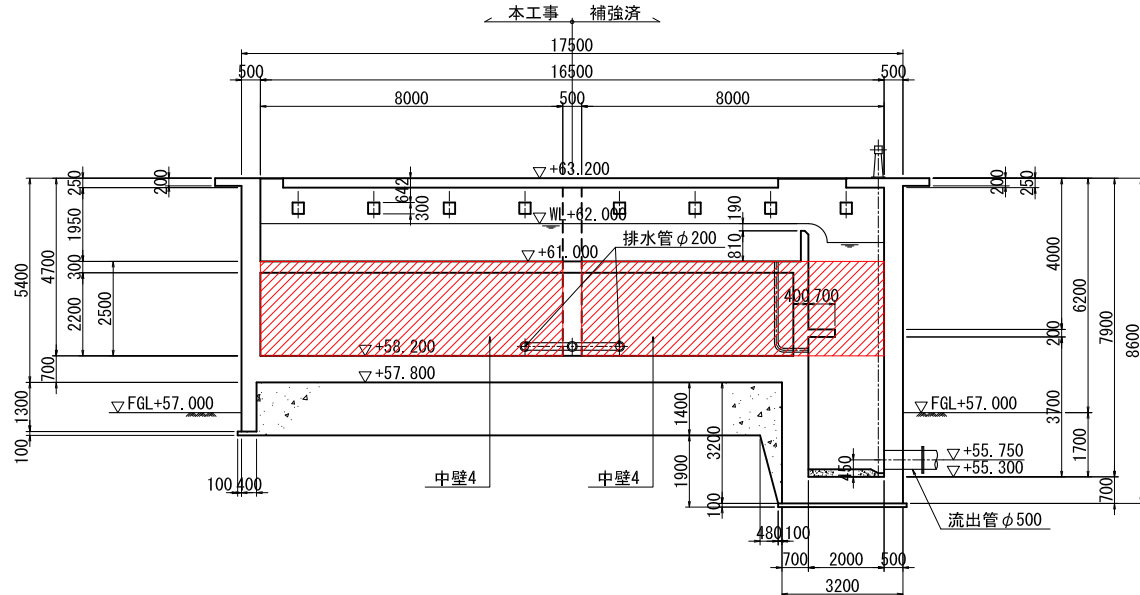
1-1 断面図

3-3 断面図



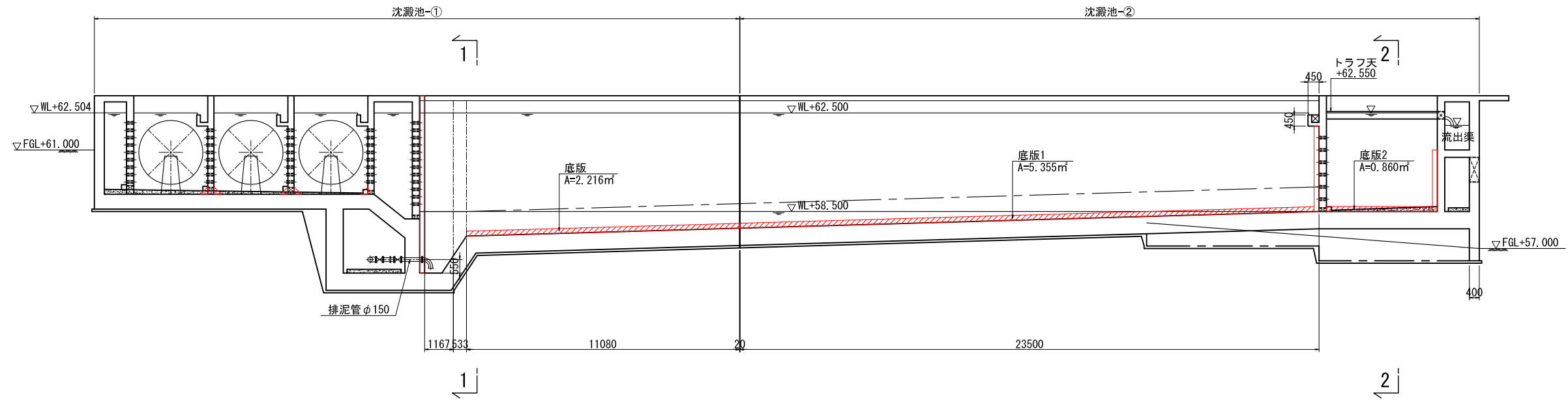
4-4 断面図

目地部断面図

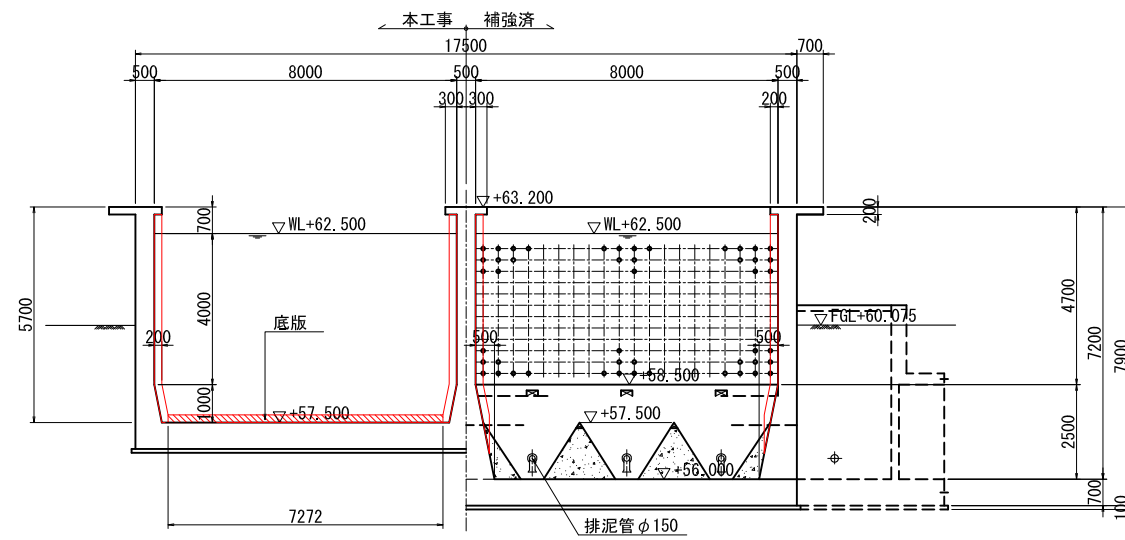


〈沈澱池〉

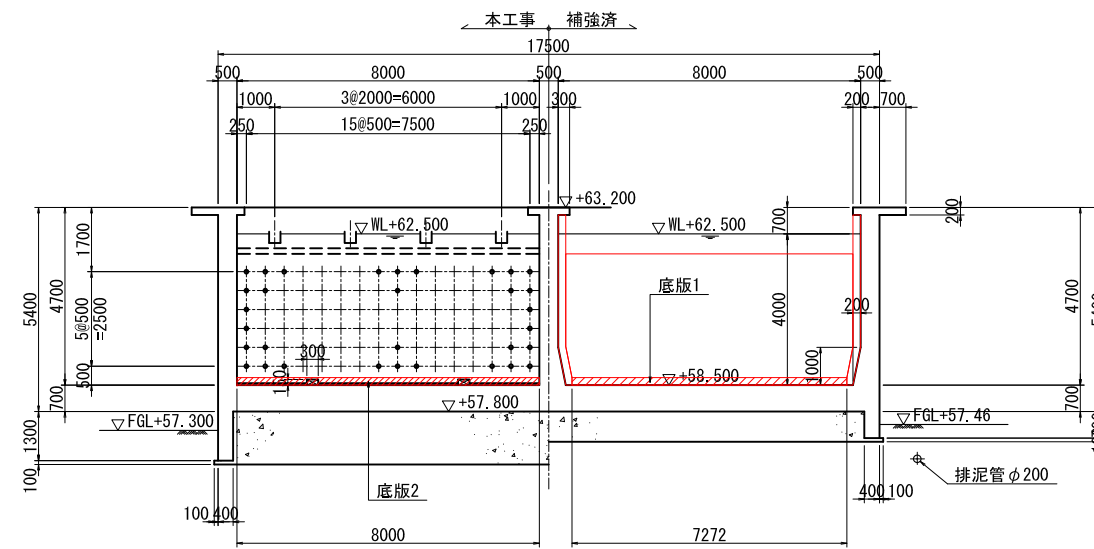
縦断面



1-1 断面図



2-2 断面図

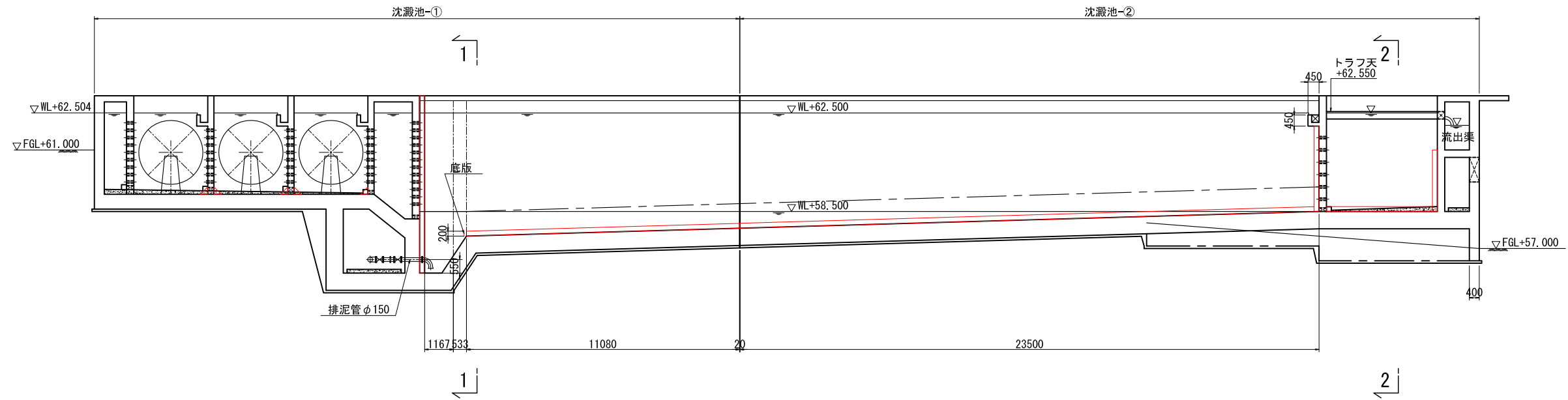




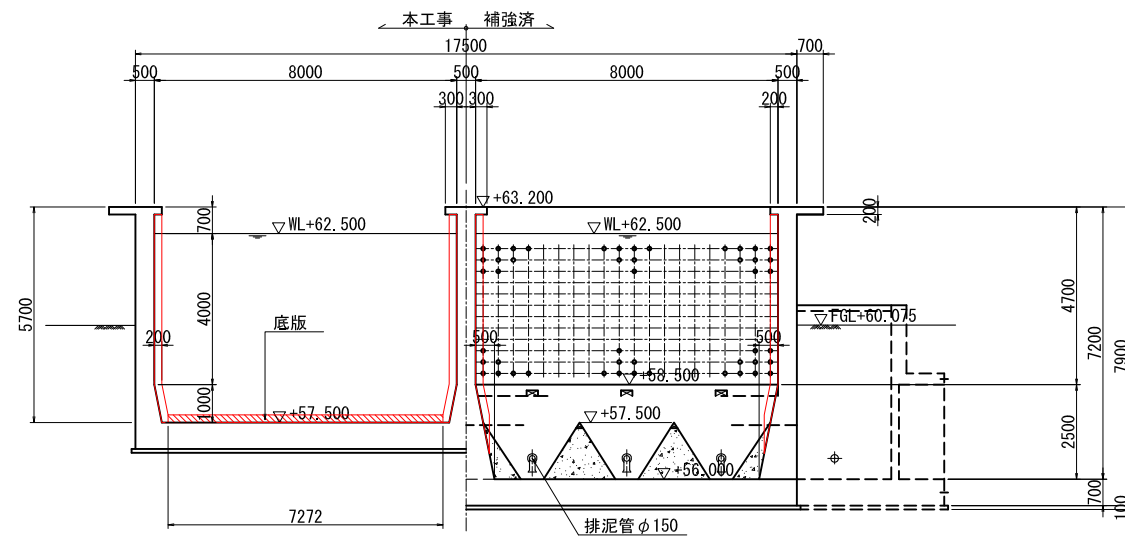


〈沈澱池〉

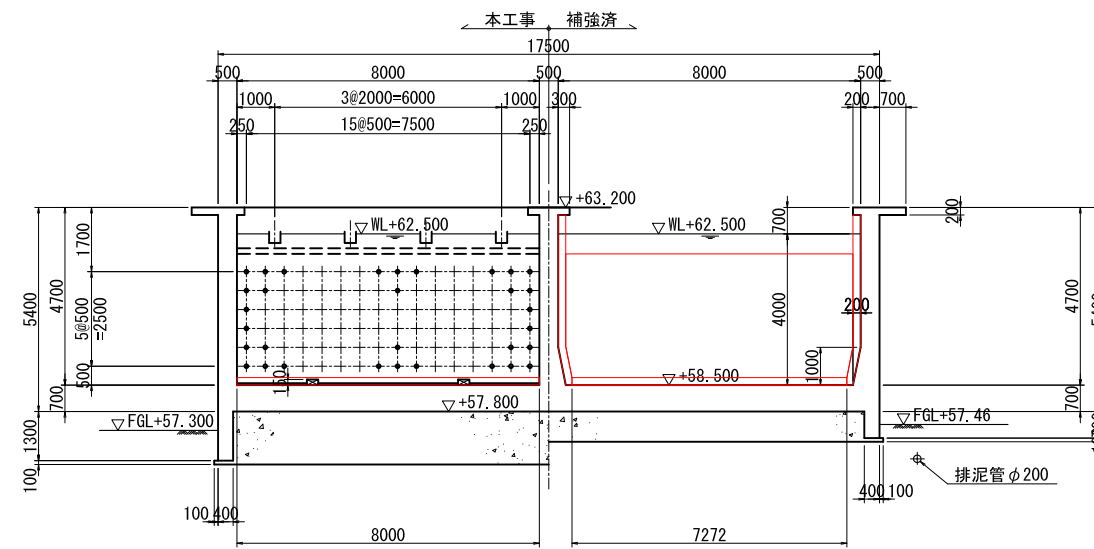
縦断面



1-1 断面図



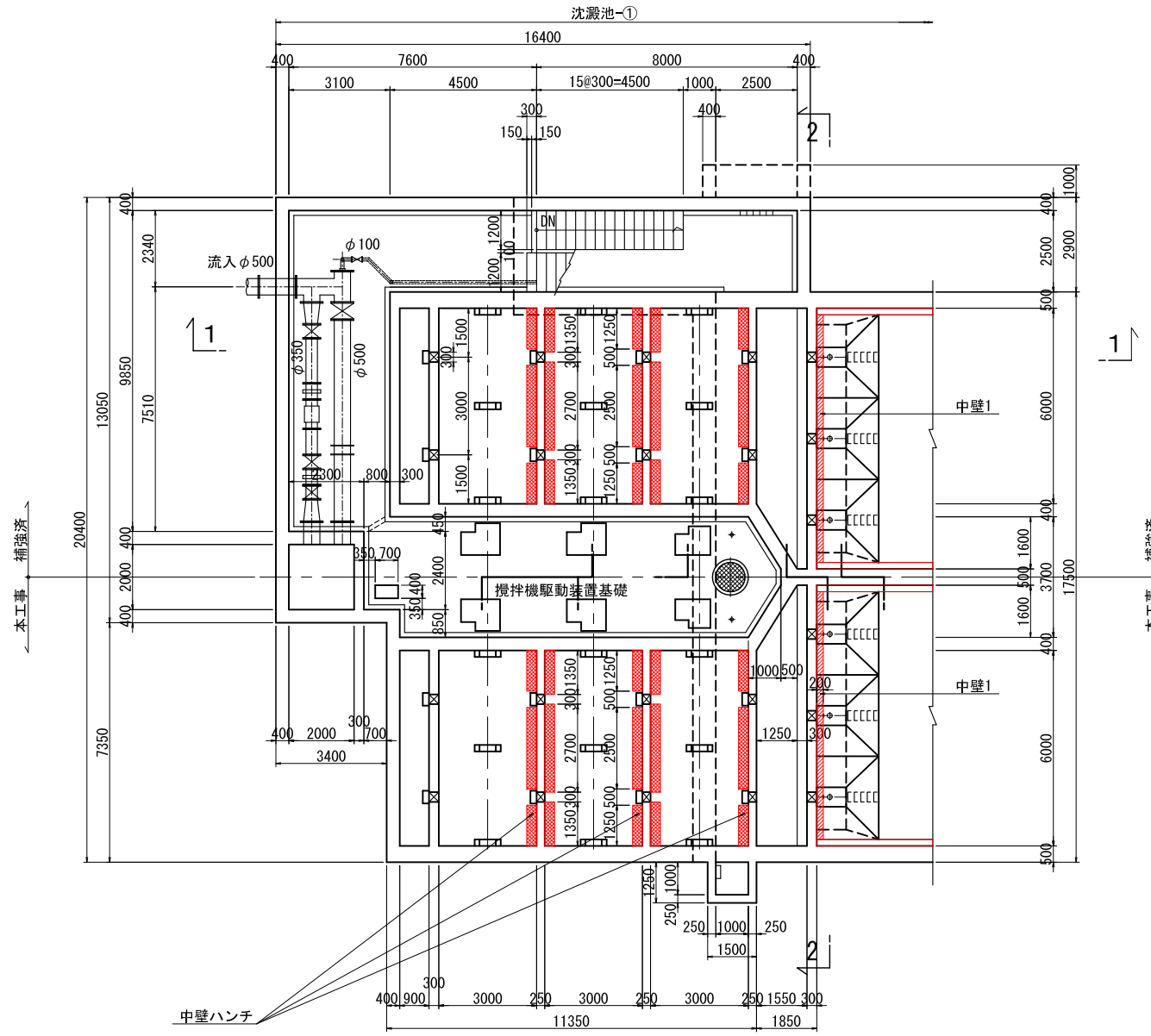
2-2 断面図



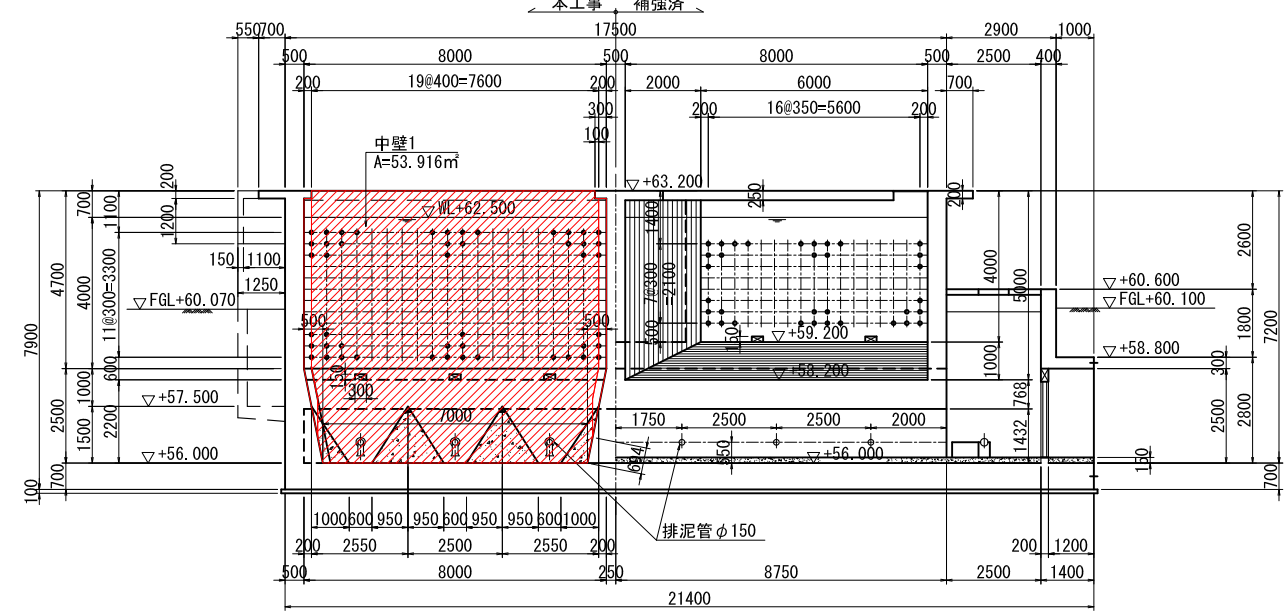
チッピング根拠図  
 中壁1・中壁ハンチ (沈澱池-①)

〈沈澱池〉

平面図

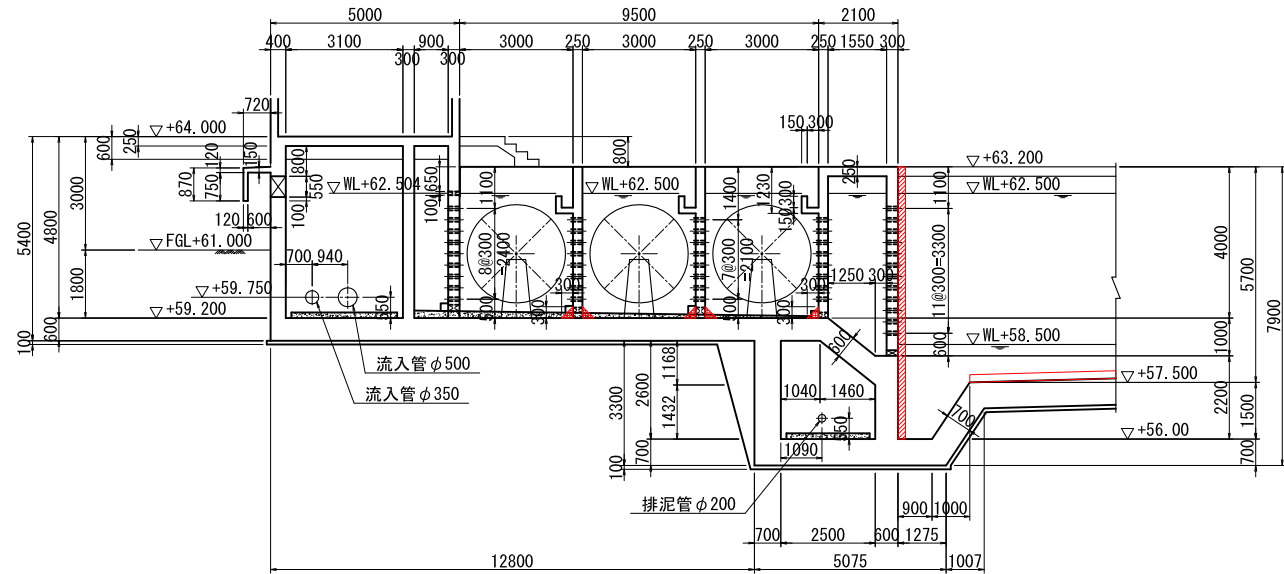


2-2 断面図



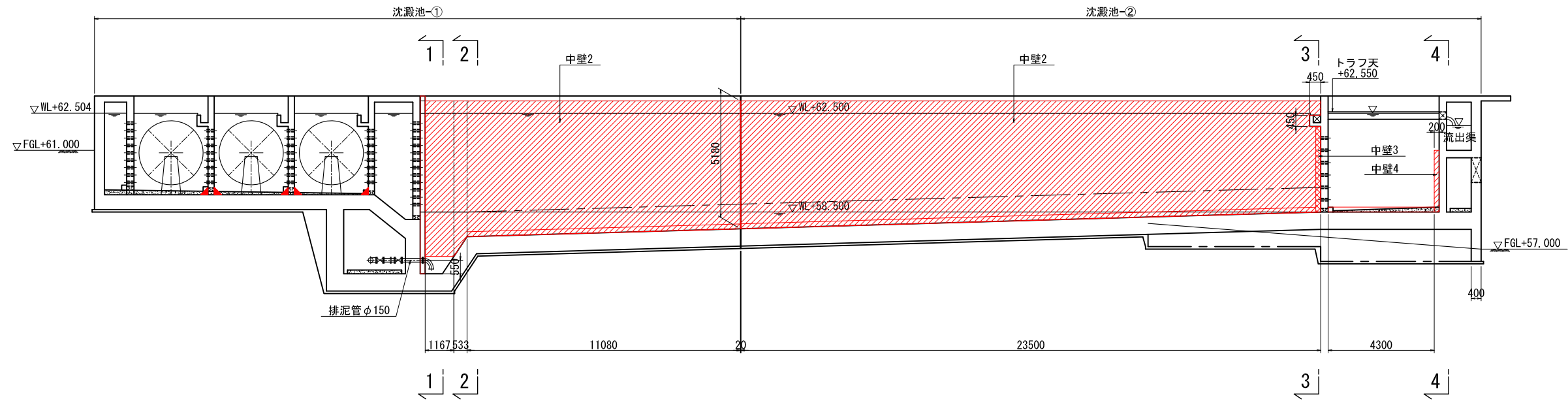
整流壁パイプ φ100 n=216箇所

1-1 断面図



〈沈澱池〉

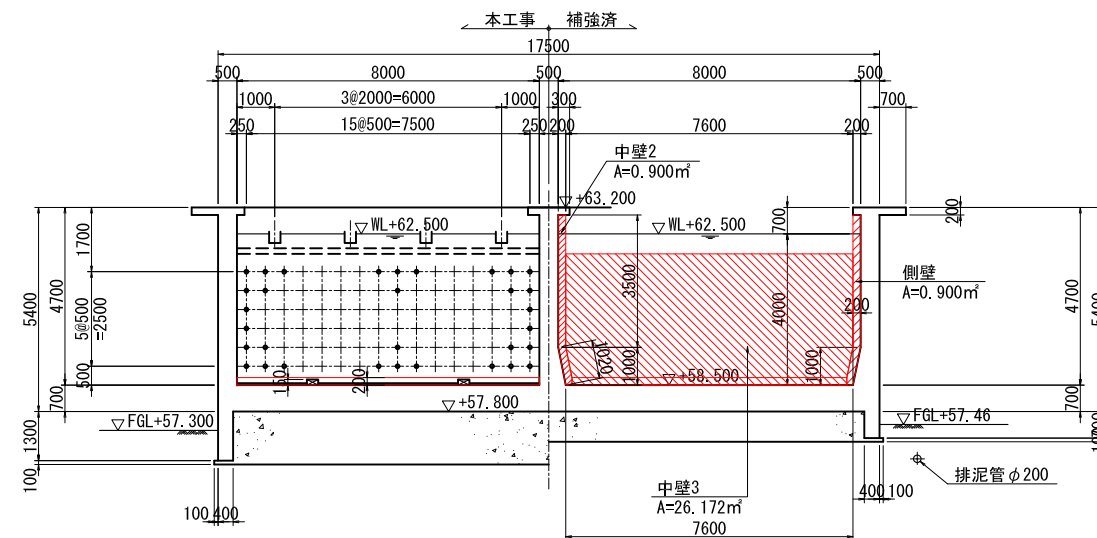
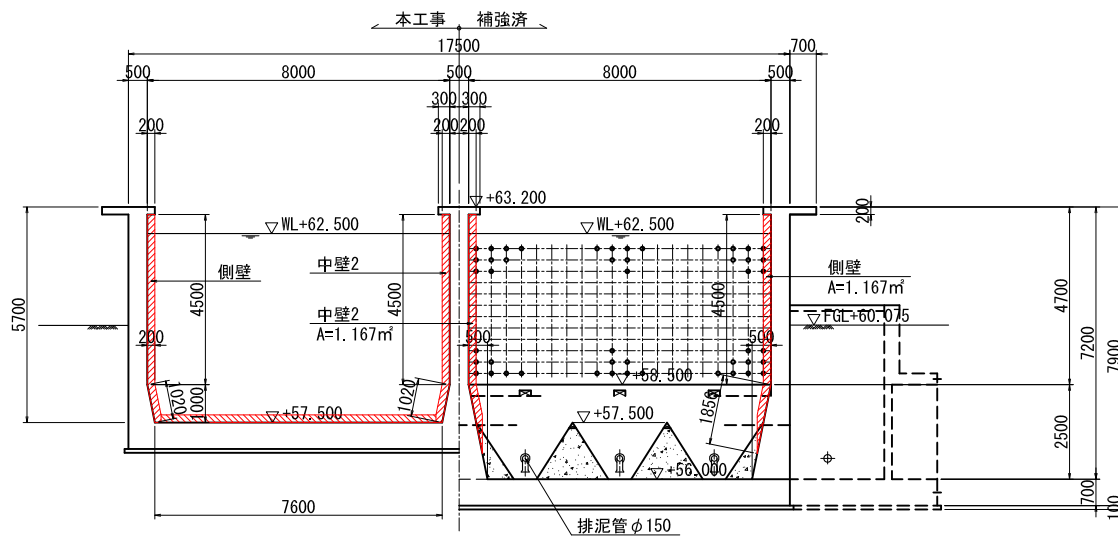
縦断面



2-2 断面図

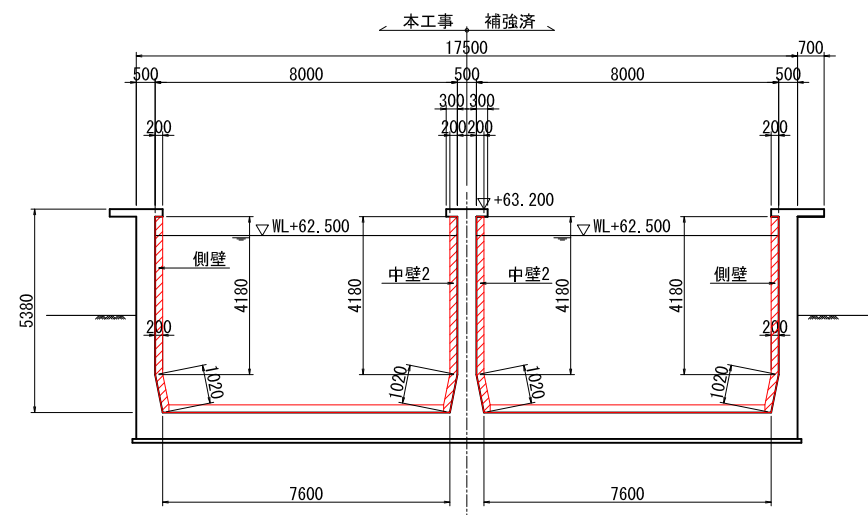
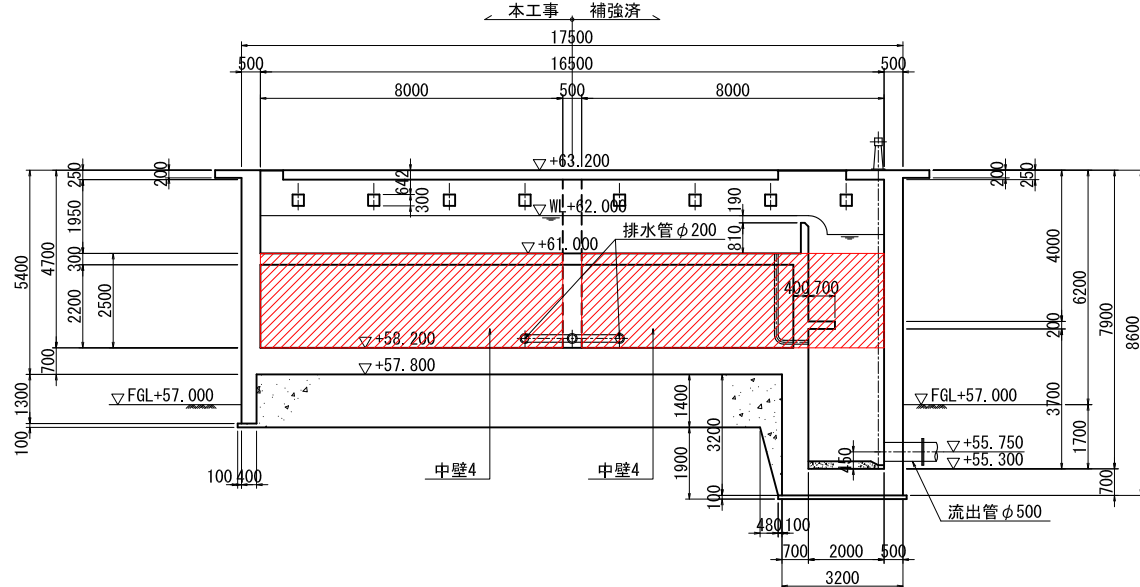
1-1 断面図

3-3 断面図



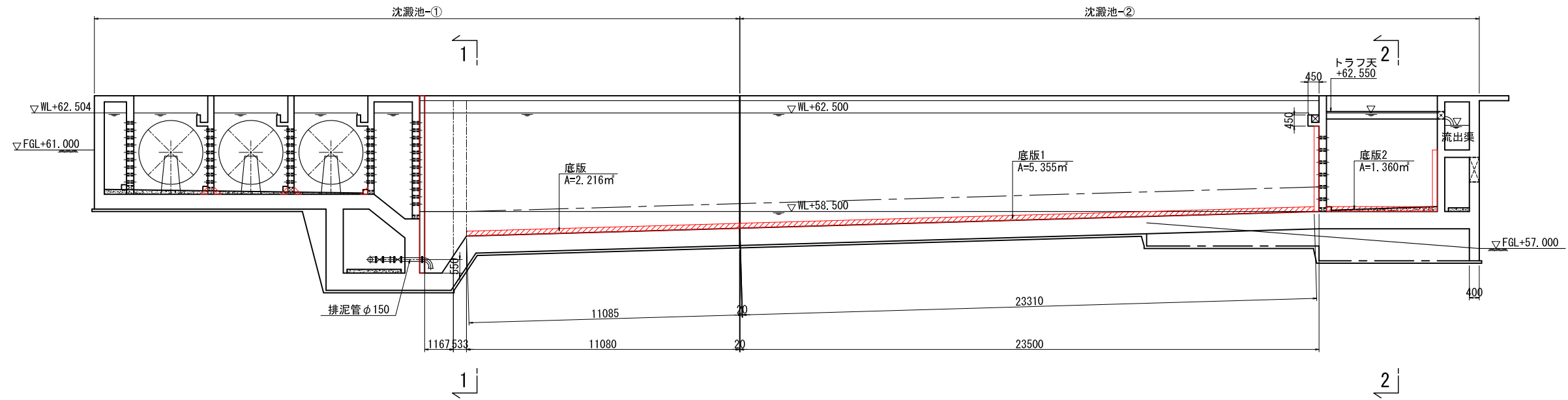
4-4 断面図

目地部断面図

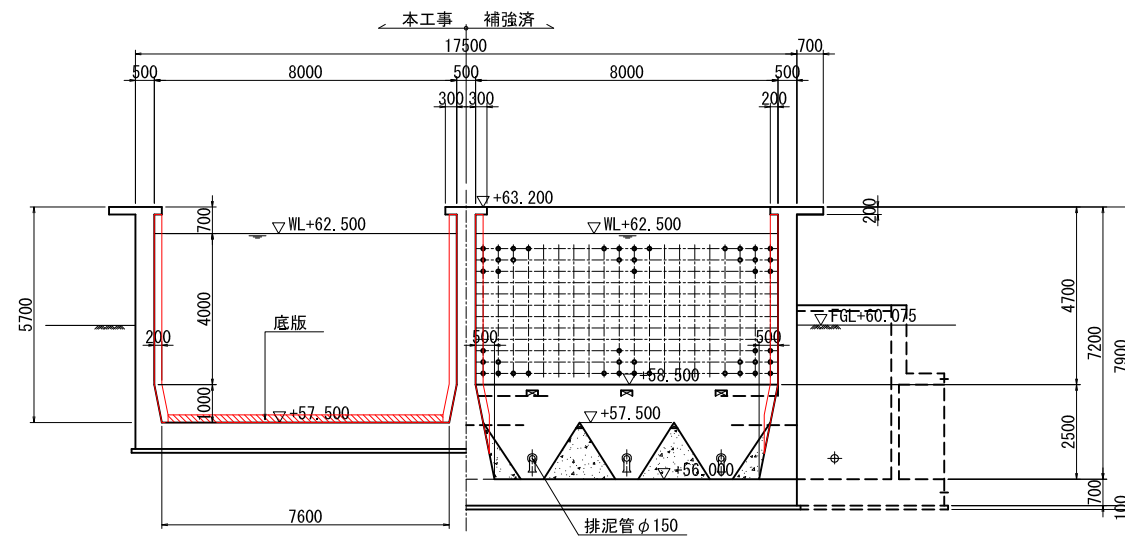


〈沈澱池〉

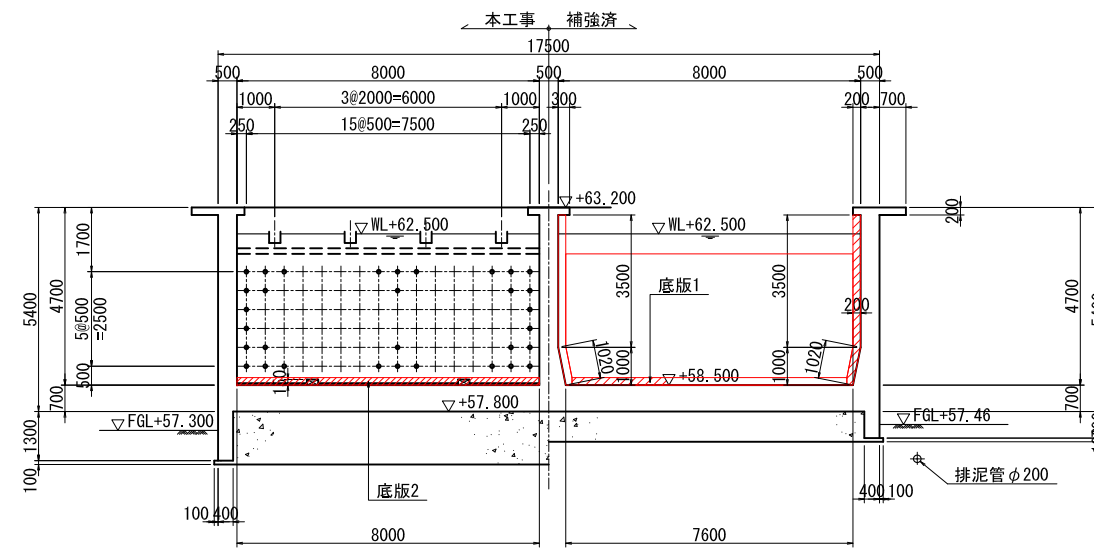
縦断面



1-1 断面図



2-2 断面図

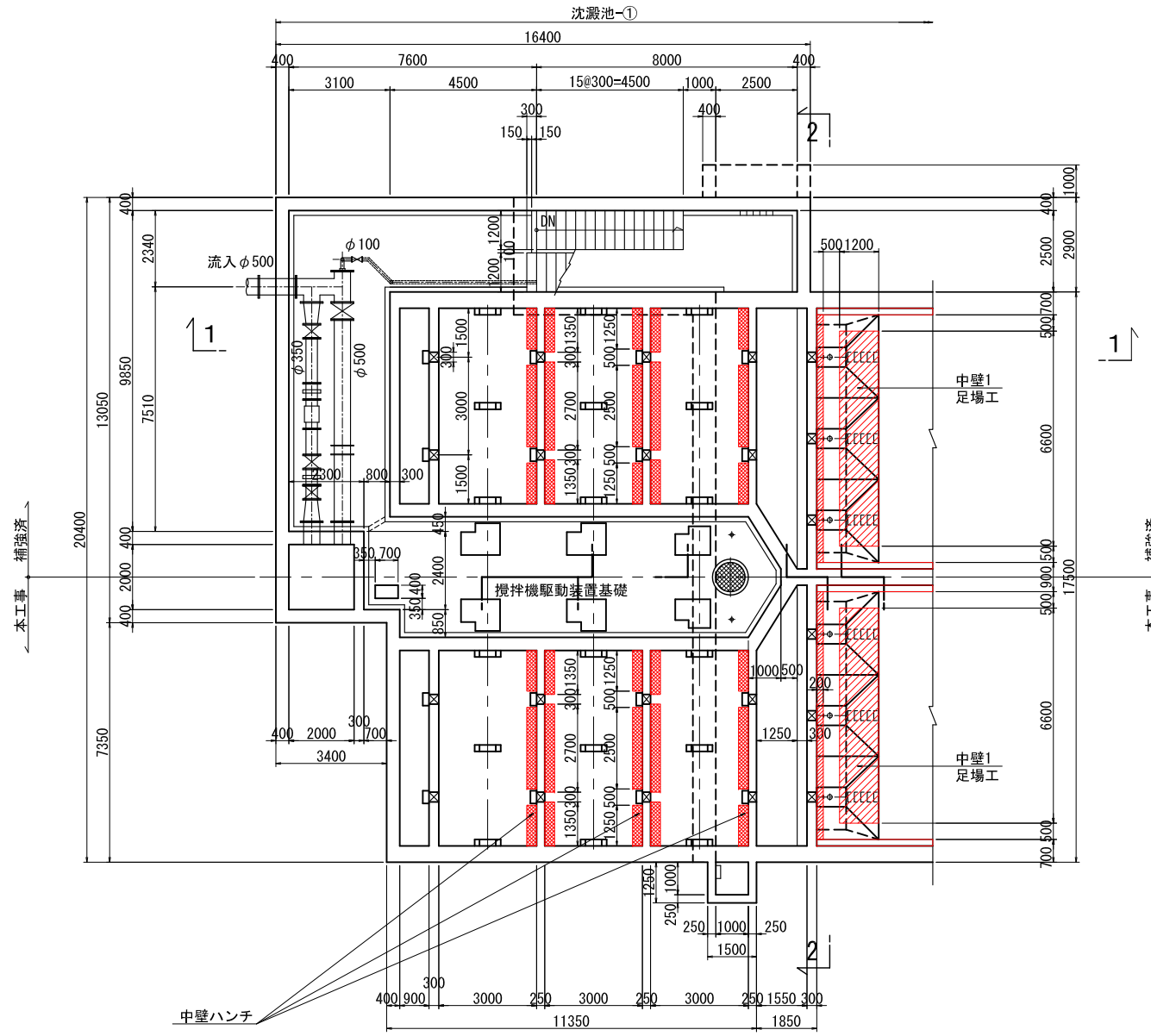


足場工根拠図

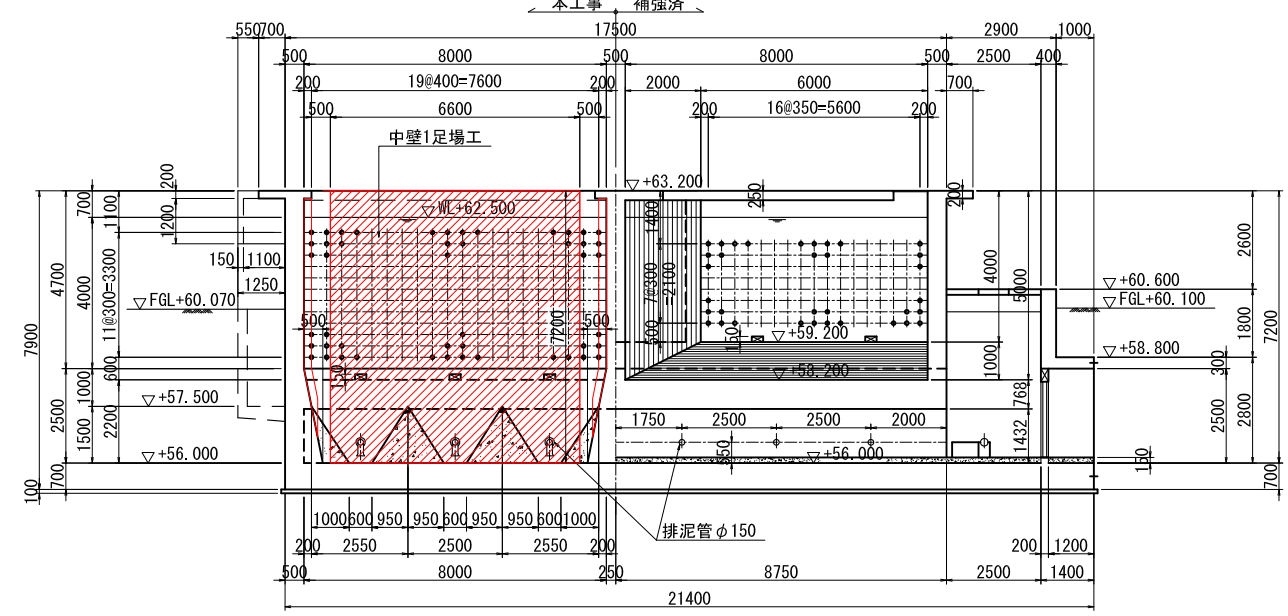
中壁1・中壁ハンチ (沈澱池-①)

<沈澱池>

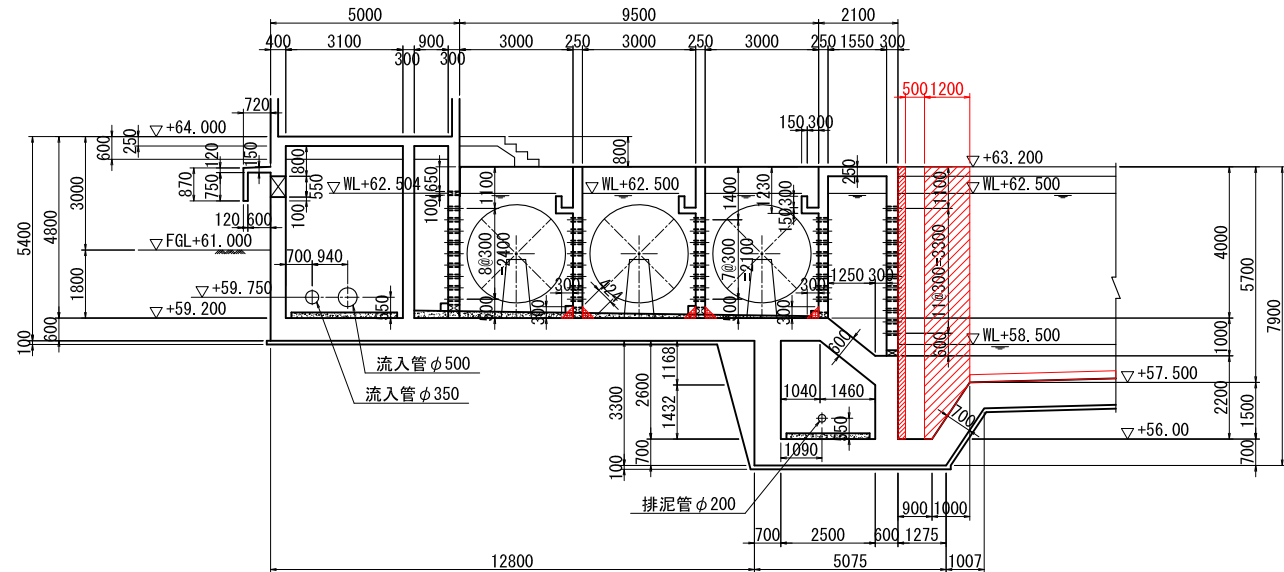
平面図



2-2 断面図

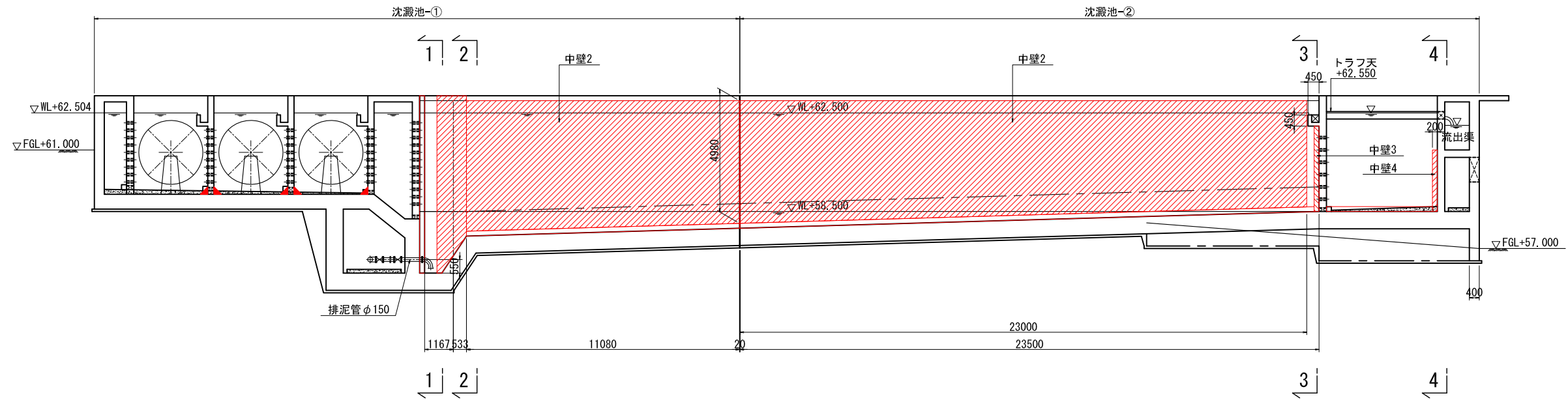


1-1 断面図



〈沈澱池〉

縦断面

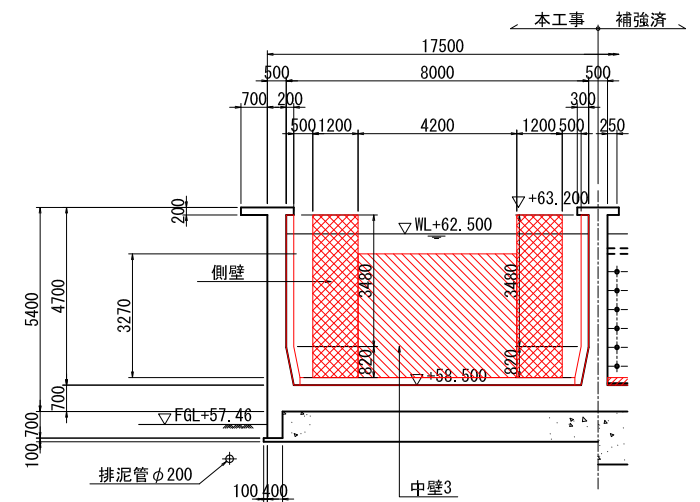
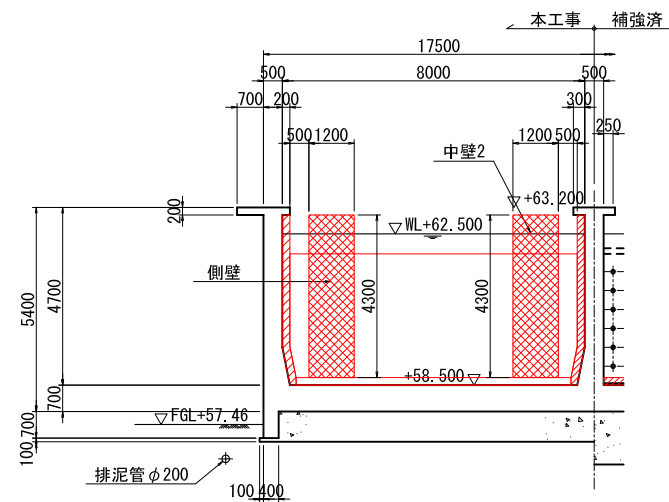
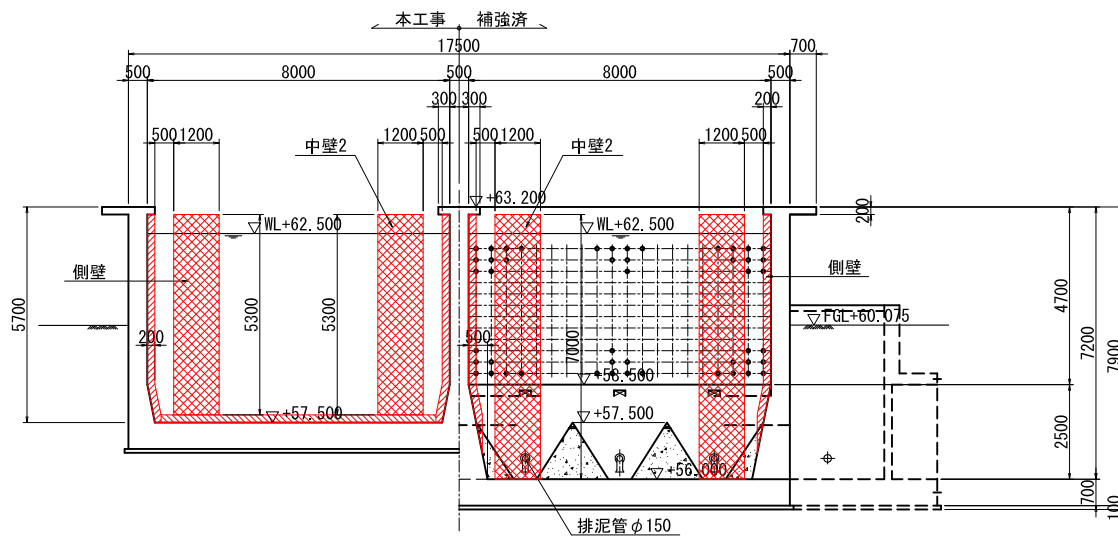


2-2 断面図

1-1 断面図

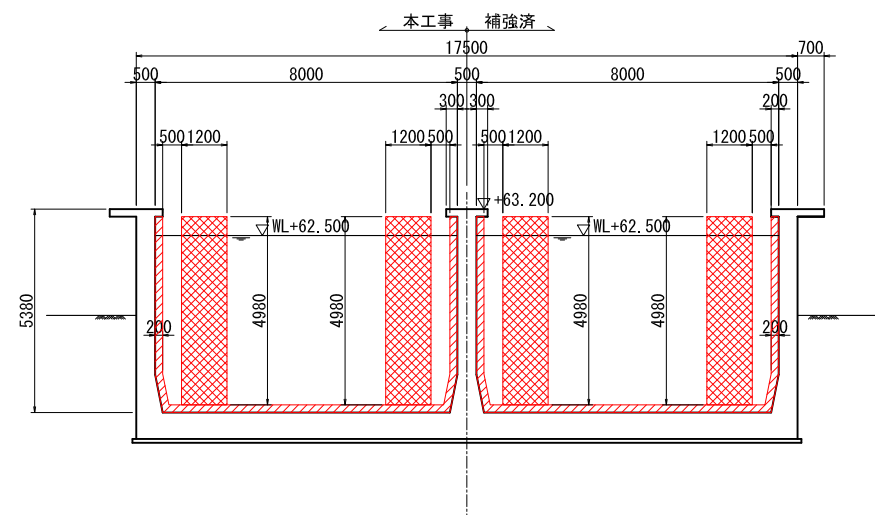
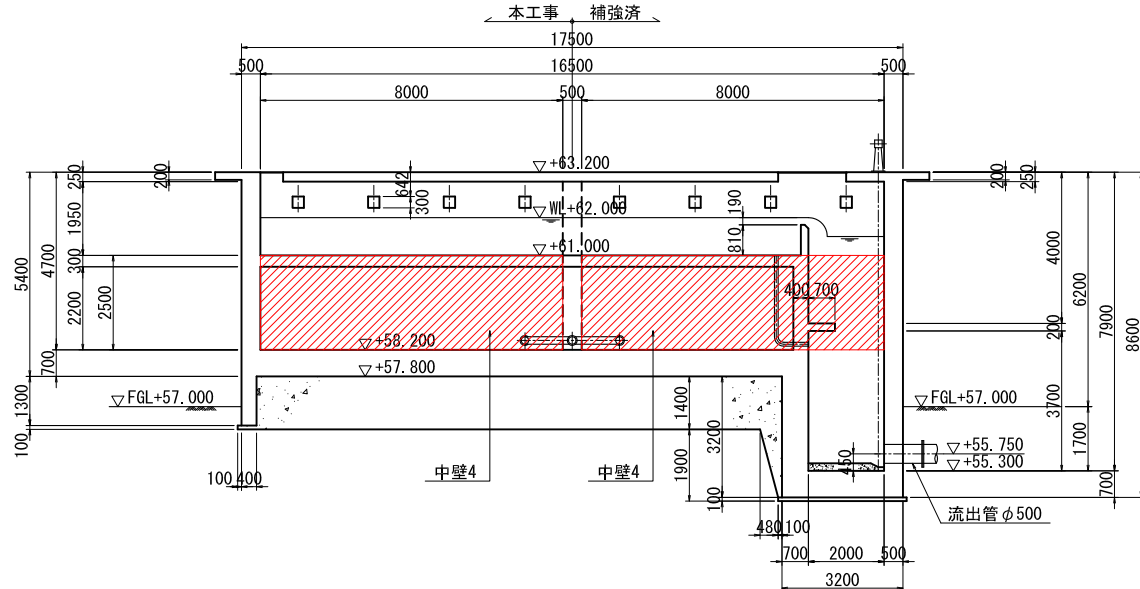
3-3 断面図

3-3 断面図



4-4 断面図

目地部断面図



工種	算式	数量
3.撤去工 3-1. 沈澱池① 均しコンクリート撤去	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.140 + 0.146) \times 0.400 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.286$ $V2 = 1/2 \times (0.136 + 0.131) \times 0.400 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.288$ $V3 = 1/2 \times (0.094 + 0.099) \times 0.400 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.193$ $V4 = 1/2 \times (0.084 + 0.090) \times 0.400 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.188$ $V5 = 1/2 \times (0.050 + 0.053) \times 0.200 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.052$ $\underline{\Sigma v = 1.007}$	1.007 m <sup>3</sup>
無筋コンクリート撤去	$V1 = [1/2 \times 1.900 \times 1.500 \times 0.900 + 1/3 \times (1/2 \times 1.900 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 3.515$ $V2 = [1/2 \times 0.700 \times 1.500 \times 0.900 + 1/3 \times (1/2 \times 0.700 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 1.295$ $\underline{\Sigma v = 4.810}$	4.810 m <sup>3</sup>
3-2. 沈澱池② 均しコンクリート撤去	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.050 + 0.200) \times 4.300 \times 8.000 = 4.300$ $-V1 = -1/2 \times (0.150 + 0.200) \times 1.430 \times 0.300 = -0.075$ $\underline{\Sigma v = 4.225}$	4.225 m <sup>3</sup>
タラップ撤去	$h = 2.100 \text{ m} , n = 1 \text{ 箇所}$	
コンクリート撤去 (開口新設)	$V = 0.150 \times 0.300 \times 0.300 \times 2 = 0.027$ $\underline{\Sigma v = 0.027}$	0.027 m <sup>3</sup>

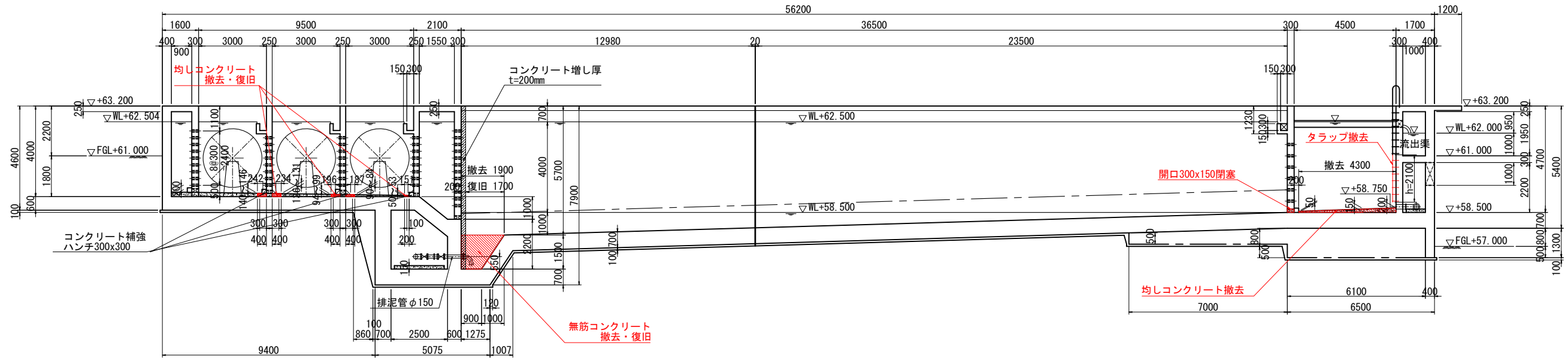
工種	算式	数量
4.復旧工 4-1. 沈澱池① 均しコンクリート復旧	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.100 + 0.242) \times 0.146 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.125$ $V2 = 1/2 \times (0.100 + 0.234) \times 0.136 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.123$ $V3 = 1/2 \times (0.100 + 0.196) \times 0.099 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.073$ $V4 = 1/2 \times (0.100 + 0.187) \times 0.090 \times (1.350 \times 2 + 2.700) = 0.070$ $V5 = 1/2 \times (0.100 + 0.151) \times 0.053 \times (1.250 \times 2 + 2.500) = 0.033$ $\underline{\Sigma v = 0.424}$	0.424 m <sup>3</sup>
無筋コンクリート復旧 コンクリート	$V1 = [1/2 \times 1.900 \times 1.500 \times 0.700 + 1/3 \times (1/2 \times 1.900 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 2.945$ $V2 = [1/2 \times 0.700 \times 1.500 \times 0.700 + 1/3 \times (1/2 \times 0.700 \times 1.500) \times 1.000] \times 2 = 1.085$ $-V2 = [-1/2 \times 0.573 \times 0.164 \times 0.700 - 1/2 \times (1/2 \times 0.573 \times 0.164) \times 1.000] \times 2 = -0.113$ $\underline{\Sigma v = 3.917}$	3.917 m <sup>3</sup>
型枠	$A1 = [1/2 \times (0.700 + 1.700) \times 1.776] \times 2 \times 2 = 8.525$ $A2 = [1/2 \times (0.700 + 1.700) \times 1.507] \times 2 = 3.617$ $\underline{\Sigma A = 12.142}$	12.142 m <sup>2</sup>
4-2. 沈澱池② 均しコンクリート復旧	撤去復旧工図参照より  $V1 = 1/2 \times (0.050 + 0.200) \times 4.100 \times 8.000 = 4.100$ $-V1 = -1/2 \times (0.155 + 0.200) \times 1.430 \times 0.300 = -0.076$ $\underline{\Sigma v = 4.024}$	4.024 m <sup>3</sup>
タラップ復旧	$h = 2.000 \text{ m} , \quad n = 1 \text{ 箇所}$	
コンクリート復旧 (開口閉塞)	$V = 0.150 \times 0.300 \times 0.300 \times 2 = 0.027$ $\underline{\Sigma v = 0.027}$	0.027 m <sup>3</sup>
型枠 (開口閉塞)	$A = 0.150 \times 0.300 \times 2 \times 2 = 0.180$ $\underline{\Sigma A = 0.180}$	0.180 m <sup>2</sup>



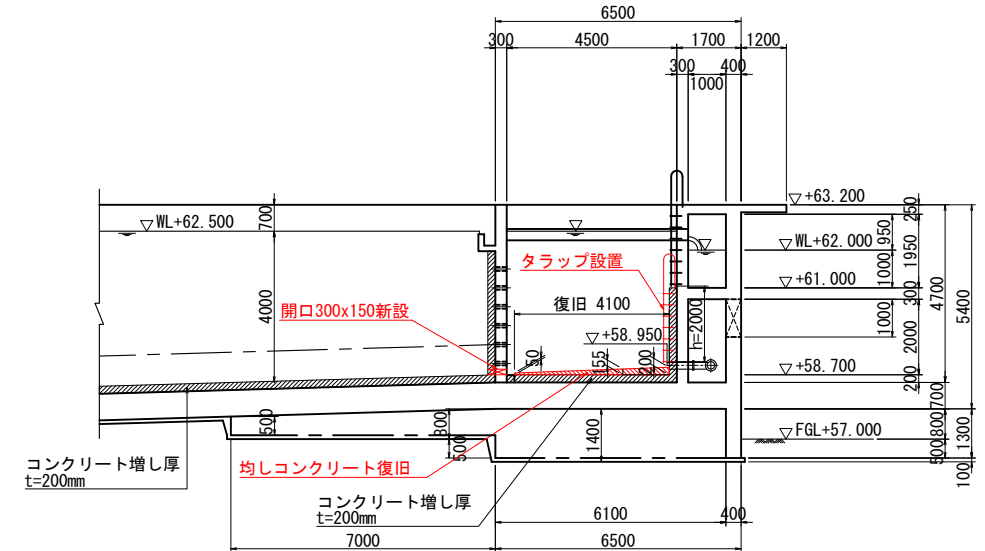
# 撤去復旧図(2) S=1/100

## <薬品沈澱池(No. 2)>

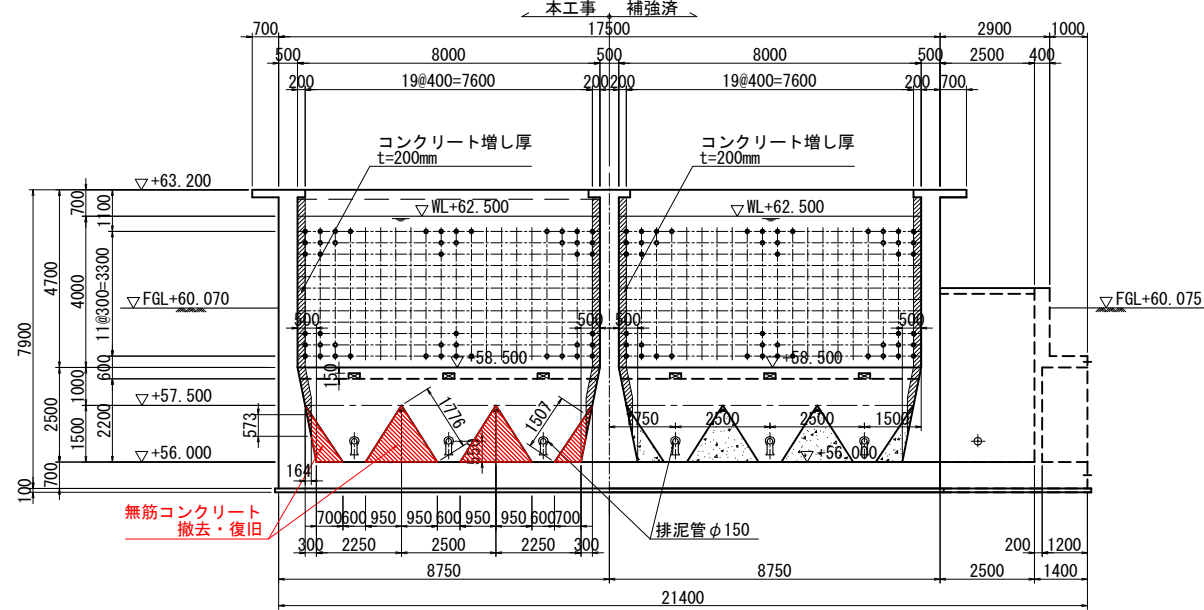
A-A 断面図



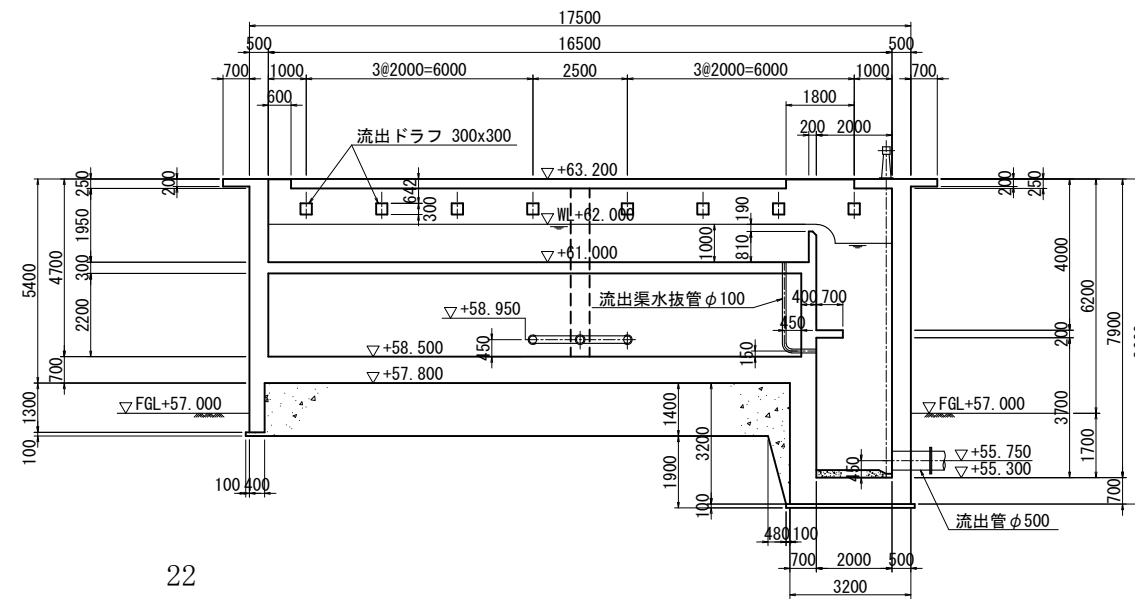
A' 断面図 (耐震補強後)



B-B 断面図



C-C 断面図



撤去・復旧範囲

名護市中央浄水場耐震更新 実施設計業務委託 (R2)	
位置	名護市 地内
図面	撤去復旧図(2)
縮尺	1/100, 1/50
図面番号	XX 葉中 XX 葉
名護市 環境水道部 水道施設課	